

 公益社団法人北海道社会福祉士会

第 22 回 定 時 総 会 議 案 書

と き 2020年6月27日（土）
ところ かでる2.7

公益社団法人北海道社会福祉士会 第22回定時総会次第

と き 2020年6月27日(土)13:30~15:30(予定)

ところ 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2.7 4階大会議室

出席者 理事 神内秀之介、佐藤雅幸、村上敦哉、平田 淳、石黒建一、
今井 敦、岩佐宏希、澤田憲一、高桑純一、綱渕美穂、東村智之、
櫻井宏樹、水戸由子、山口 潤、渡邊建司、渡辺洋一郎

監事 大内高雄、石塚慶如

相談役 清野光彦、竹田 匡

事務局 前鼻弘靖

次 第

1. 開会の辞

2. 議長選出

3. 資格審査委員選出(資格審査)

4. 議事録署名人選出

5. 会長挨拶

6. 資格審査報告

7. 議事

① 議案第1号 2019年度事業報告(案)について

② 議案第2号 2019年度収支決算報告(案)について

③ 議案第3号 2019年度監査報告(案)について

④ 議案第4号 定款・規則改訂(案)について

8. 報告事項

① 報告事項第1号 理事会承認事項について

9. 議長退任

10. 閉会の辞

【総括】

昨年度は、これまでの基本方針を踏襲し一昨年起きた大きな出来事（会員の不祥事案件と北海道全域が停電に見舞われた地震による災害支援活動）を教訓として、本会で実施する事業のあらゆる場面を通じて何らかの対応策を意識的に組み込むように努力をしていくことを基本方針として掲げていましたが、新たに昨年6月の総会で発足した理事が下限ぎりぎり半数以上が新人という体制でのスタートとなり、さらには実質一年間事務局長不在という脆弱な体制での運営となっしまい、前年度踏襲の最低限の活動となっしまいました。当会の運営体制の安定的な継続という組織体制の課題が顕在化した一年でした。

以下、年度当初の事業計画の基本方針と重点的取り組みにそって個別に記述致します。

1. 地区支部との連携強化と積極的ソーシャルアクションの実施

- ・北海道社会福祉士会全体で取り組むことと地区支部の担うべき役割を再確認し積極的に地区支部事業を支援していく基本となる地区支部長・事務長会議の開催が延期され、推進することができませんでした。
- ・一昨年起きた自然災害を教訓とし、地区支部の相互連携による支援システムの構築は継続検討となりました。
- ・成年後見制度利用促進法における計画策定など実施主体となる市町村への働きかけが必要なものについては、個別に申し入れや行政との意見交換などに参加いたしました。
- ・看過されがちな少数者の福祉ニーズにも応えられる体制を強化するため、委員会体制や研修など事業の在り方の見直しを各委員会で実施しました。
- ・司法福祉や教育現場をめぐる新たな福祉ニーズに応えるよう、実習指導者フォローアップ研修会を地方で開催するなど新たな取り組みに挑戦しました。

2. 新生涯研修制度の充実と実践力強化に向けた取り組み

- ・スーパービジョンを含めた基礎研修事業の体制を安定させるべき委員会で、eラーニングの活用を含め随時検討され、オール北海道での実施に取り組みました。
- ・専門研修の認証を増やす取り組みを行う視点から、障害分野の認証研修に新たに取り組みました。

3. 事業の効率化と財政健全化

- ・ICTを活用した会員サービスを検討・導入としてLINE@やメールマガジン・Facebook・HPの更なる活用について検討し都度改善しました。
- ・徹底した事業の効率化を図り、健全な財政基盤の構築を目指すこととして、ネットバンキングの活用を促進しました。

4. 倫理綱領及び行動指針遵守の徹底

- ・社会福祉士の倫理綱領及び行動指針遵守の徹底に努める特筆する活動は、改めて実施するにはいたりませんでした。

A.組織状況**1. 定款に定める目的（定款第3条より抜粋）**

この法人は、社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の道民への普及・啓発を行なうとともに、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽を行なうことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって北海道内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

2. 定款に定める事業内容（定款第4条より抜粋）

- (1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
- (2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業
- (3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業
- (4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業
- (5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業
- (6) 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究に関する事業
- (7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

- (8) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 会員の状況（2020年3月末現在）

北海道社会福祉士会会員数	1,809名（組織率16.62%）
--------------	-------------------

<地区支部別会員数>

道央地区支部	795名
道南地区支部	153名
道北地区支部	249名
オホーツク地区支部	106名
日胆地区支部	170名
十勝地区支部	180名
釧根地区支部	156名

（参考）全国登録者数 238,902名（北海道登録者数 10,878名）
 日本社会福祉士会会員数 42,589名（組織率 17.83%）

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：札幌市中央区北2条西7丁目 かでる 2.7 4階

5. 役員等に関する事項

<別表1>参照

B.事業実施状況

<2019年度事業計画に基づき報告します>（以下敬称略）

(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業

■ ぱあとなあ北海道運営委員会

1. 権利擁護・利用者支援事業の推進 ～権利擁護センター「ぱあとなあ北海道」の運営

(1) 権利擁護・成年後見相談の実施（2020年3月末現在）月～金曜日 9時30分～16時30分
 電話・来所相談 相談員の配置

区分		実績	前年度比較
相談方法	電話	30	-7
	来所	1	-2
	メール	0	±0
相談者	本人	1	-7
	家族・親戚	7	-9
	社会福祉士	1	-1
	施設等	22	+8
分野別	認知症	10	-3
	知的障がい	0	-5
	精神障がい	4	-1
	その他	17	-3
相談内容	制度全般	4	+4
	事例相談	22	-12
	後見人依頼	0	-2
	その他	5	+1
相談件数	合計	31	-9

(2) 後見活動の支援

① 家庭裁判所への候補者名簿提出（年1回）

- ・ 家庭裁判所へ提出の後見人候補者数：312名
- ・ 後見人の選任（2020年1月末現在）

〔法定後見人等〕（238人709件）

地区支部名	受任者数（昨年度比較）	受任件数（昨年度比較）
道央	86人（+8）	190件（+45）
道南	22人（+2）	147件（+29）
道北	31人（+7）	102件（+17）
オホーツク	11人（+1）	28件（+6）
日胆	25人（±0）	85件（+6）
十勝	36人（+1）	79件（+6）
釧根	27人（±0）	78件（+3）
合計	238人（+19）	709件（+112）

〔任意後見契約〕（14人23件）

地区支部名	受任者数（昨年度比較）	受任件数（昨年度比較）
道央	8人（±0）	8件（±0）
道北	1人（±0）	3件（+1）
オホーツク	1人（±0）	1件（±0）
日胆	1人（±0）	2件（±0）
十勝	3人（±0）	9件（+3）
合計	14人（±0）	23件（+4）

〔後見監督人〕（3人3件）

地区支部名	受任者数（昨年度比較）	受任件数（昨年度比較）
道央	1人（+1）	1件（+1）
道南	1人（±0）	1件（±0）
道北	1人（±0）	1件（±0）
合計	3人（+1）	3件（+1）

② 成年後見人選任の調整

地区支部名	合議体開催回数	取扱件数
道央	17回	53件
道南	34回	49件
道北	12回	16件
オホーツク	12回	6件
日胆	12回	16件
十勝	14回	21件
釧根	11回	15件
合計	112回	176件

③ ぱあとなあ登録及び報告書の管理・確認（年1回、2月）

④ 成年後見人材育成研修・名簿登録研修の実施

- ・ 成年後見人材育成研修の実施

9月15日（日）～16日（月）、1月11日（土）～12日（日）計4日間

会場：かでの2.7 受講者数29名（うち修了25名）

〔研修カリキュラム〕

日程	科目	講師
9月15日 （日）	0.研修ガイダンス	岩佐 宏希（会員）
	1.成年後見制度の解説	古川 良明氏（リーガルサポート札幌支部 司法書士）
	2.成年後見活動における判断能力のとらえ方	三宅 高文氏 （北海道立精神保健福祉センター所長 精神科医）
	3.社会福祉士と成年後見～権利擁護の視点から	平田 淳（会員）

9月16日 (月)	4.財産法の基礎	高川 理仁 氏(リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	5.財産管理のための知識	高川 理仁 氏(リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	6.後見事務の実際 1	高川 理仁 氏(リーガルサポート札幌支部 司法書士) 古山 明美(会員)、笹谷 貴志(会員)
	7.家庭裁判所の実務の実際	相澤 敬司 氏(元家裁)
1月11日 (土)	8.家族法の基礎	山本 賢太郎 氏(弁護士)
	9.身上監護のための知識	長井 卷子(会員)
	10.後見事務の実際 2	長井 卷子(会員) 河瀬 貴(会員)、菅 しおり(会員)
1月12日 (日)	11.演習 1 ニーズの把握と対応	多田 摩由美(会員)
	12.演習 2 ネットワーク活用による権利擁護	古山 明美(会員)
	13.今後の活動について	岩佐 宏希(会員)

・名簿登録研修の実施

1月13日(月)

会場：かでの2.7

受講者数 23名

〔研修カリキュラム〕

日程	科目	講師
1月14日 (月)	1.都道府県ぱあとなあの仕事について	岩佐 宏希(会員)
	2.都道府県ぱあとなあにおける受任の実際	古山 明美(会員)
	3.受任後の実際	古山 明美(会員)
	4.演習	曾我 真由美(会員)
	5.後見人のリスクマネジメント	水戸 由子(会員)
	6.研修のまとめ	岩佐 宏希(会員)

⑤ 各地区支部におけるぱあとなあ登録者及び成年後見人受任者勉強会等の開催

地区支部	会議・研修名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	第1回登録者学習会・意見交換会(札幌市社会福祉総合センター)	6月15日 (土)	「相続法の改正について」 講師：里村 美喜夫 氏(司法書士)	21名
	第2回登録者学習会・意見交換会(札幌市社会福祉総合センター)	8月24日 (土)	「道央地区支部ぱあとなあの現況と新規受任の流れ等について」 説明：ぱあとなあ北海道運営委員 ※ランチ会	21名
			17名	
	第3回登録者学習会・意見交換会(札幌市社会福祉総合センター)	11月9日 (土)	「ピアサポーター制度について」 講師：荒川 倫代 氏(相談支援事業所ノック) 「法テラスの役割と債務整理の実際」 講師：渡部 聡 氏(法テラス札幌事務局長)	19名
第4回登録者学習会・意見交換会	3月14日 (土)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
道南	成年後見事例検討会 (6月・9月サンリフレ函館) (11月函館コミュニティプラザGスクエア)	6月12日 (水) 9月4日 (水) 11月27日 (水)	・函館弁護士会との合同事例検討会 (認知症高齢者、精神障害者、知的障害者) ・成年後見等申立書の統一書式について	30~ 40名

道北	第1回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修 (旭川市勤労者福祉会館 小会議室) (リーガルサポート旭川支部、旭川成年後見支援センターとの合同研修)	8月3日 (土)	講義:被補助人・被保佐人の在宅生活を支えるために利用できるサービス 講師: 箭原 実(会員)(障害分野) 福島 将恭(会員)(高齢者分野) 講義:相続に向けての手続き(遺言書の作成なども含めて) 講師: 跡部 泰之 氏 (公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート旭川支部 司法書士) グループディスカッション:「障害等のある方の後見で心掛けていること」、「死後の事務で気になること」	38名
	第2回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修(旭川市勤労者福祉会館 小会議室)	10月12日 (土)	現況報告:ぱあとなあ北海道からの情報提供 平田 淳(会員)(北海道社会福祉士会理事) 講義:新規受任の際に困ったこと 中森 建樹(会員) 【意見交換会】	10名
	第3回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修(旭川市勤労者福祉会館 小会議室)	2月8日 (土)	・ぱあとなあ北海道からの情報提供 ・新規受任手続き、並びに事務手続きの確認 ・事例検討会~在宅支援の事例検討 ~意見交換会	16名
	第4回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修(旭川市勤労者福祉会館 小会議室)	3月28日 (土)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
オホーツク	第1回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	8月24日 (土)	・本人情報シート活用について (道会資料を用いた伝達研修)	12名
	第2回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	10月26日 (土)	講義「成年後見制度の最近の動向」 受任者からの事例報告 助言 相原主任書記官 (釧路家庭裁判所北見支部)	12名
	第3回権利擁護学習会 (網走総合福祉センター)	11月17日 (日)	講義:相続法改正・遺言・任意後見について 講師: 小鷹 勝幸 氏(元公証人)	7名
	第4回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	12月7日 (土)	リーガルサポートの事業報告及び事例報告 講師: 中島 雅嘉 氏(司法書士)	10名
日胆	第1回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (室蘭中小企業センター)	7月20日 (土)	①ぱあとなあからの情報提供 「成年後見申立に係る本人情報シートについて」 ②意見交換	9名
	第2回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (室蘭市中小企業センター)	10月19日 (土)	①受任時(就任時)の事務手続きについて ②受任状況報告 ③意見交換	7名
	第3回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (苫小牧市文化交流センター)	1月25日 (土)	①受任時(就任時)の事務手続きについて ②2月報告について ③受任状況報告 ④意見交換	9名
	第4回ぱあとなあ登録者・受任者研修会		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
十勝	第1回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	9月9日 (月)	報告者 田中 信宏(会員)、宮崎 洋子(会員)	19名
	第2回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	10月21日 (月)	報告者 小林 信之(会員)、郷 晃(会員) 宮澤 英雄(会員)	13名
	第3回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	1月20日 (月)	報告者 山本 進(会員)、鈴木 美智子(会員) 斎藤 久恵(会員)	13名

	第4回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	2月3日 (月)	報告者 鹿川 靖子(会員) 荒 浩美(会員) 久保 晃利(会員)	11名
釧根	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	7月10日 (水)	「意思決定支援ツール研修について」 「本人情報シートについて」 受任状況の報告・意見交換等	9名
	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	11月13日 (水)	「利用促進法と本人情報シートについて」 受任状況の報告・意見交換等	10名
	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	1月23日 (木)	「未成年後見人養成研修の報告」 「定期報告について」 受任状況の報告・意見交換等	11名
	五士会 (わっと会議室)	3月19日 (金)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止 「成年後見活動合同研修会」	

⑥ 権利擁護実践力養成研修会の開催 ※地域包括支援センター支援委員会と合同開催

11月2日(土) 13:00~16:30 (かでの2.7 参加者47名)

講義①「本人情報シート開発の経緯と活用場面」

講師： ぱあとなあ北海道運営委員 多田 摩由美(会員)

講義② 事例紹介「成年後見制度活用時における本人情報シート活用の事例」

講師： 地域包括支援センター支援委員会委員 伊藤 靖代(会員)

演習①「本人情報シートの活用」

(3) 成年後見・権利擁護活動の普及・啓発

① 各地区支部における成年後見・権利擁護セミナーの開催

地区 支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
道央	札幌市社会福祉総合センター	11月30日 (土)	「社会福祉士に求められる権利擁護の役割と機能」 講師：田村 満子氏(公益社団法人日本社会福祉士会アドバイザー)	48名
道南	令和元年度 道南権利擁護セミナー (八雲町総合保健福祉施設シルバープラザ) 共催(八雲町)	10月5日 (土)	講演：「成年後見制度の概要」 講師：松野 郁英(会員) 活動報告：地域包括支援センターと成年後見制度の関わり 谷口 健一氏(八雲地域包括支援センター) ※個別相談会実施	35名
道北	第18回高齢者・障がい者の権利擁護セミナー(イオンモール旭川駅前4F) 共催(旭川弁護士会、リーガルサポート旭川支部、法テラス旭川)	3月14日 (土)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 「成年後見制度に関する制度説明」 山本 郁美氏(旭川成年後見支援センターセンター長) 寄席「ご存じですか？成年後見制度～笑いながら感じる成年後見制度～」 林家とんでん平氏(噺家) シンポジウム「成年後見制度の理解を深める」 小林 梨奈氏(弁護士) 加納 弘二氏(司法書士) 平田 淳(会員)	
オホーツク	権利擁護セミナーin えんがる (遠軽町総合福祉センター)	3月14日 (土)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 「非行と反抗がおさえられない子どもたち～生物・心理・社会モデルから見る素行症・犯行挑発症の子へのアプローチ、児童虐待や子どもの権利なども踏まえて～」 講師：富田 拓氏(児童精神科医)	

日胆	成年後見・権利擁護セミナー (室蘭市中小企業センター)	1月19日 (土)	「8050問題を考える」 (ディスカッション～フロアとの対話方式) ・高齢者分野 花島 啓子 氏 (室蘭市保健福祉部高齢福祉課主幹) ・生活困窮者分野 田中 伸子 (会員) (室蘭市保健福祉部生活 支援課主任相談員主査) ・包括支援センター分野 鷺津 輝朗 (会員) (室蘭市地域生活支援センターことぶき) ・障がい者分野 北條 智幸 氏 (室蘭市相談支援センターらんセンター長) ・精神科分野 竹内 亮平 氏 (三愛病院医療福祉相談室室長) ・成年後見支援センター 高田 祐司 (会員) (室蘭市成年後見支援センター) ・コーディネーター 大塚 彰 (会員) (社会福祉法人天寿会)	54名
十勝	権利擁護セミナー (帯広市グリーンプラザ)	11月10日 (日)	「権利擁護セミナー」 講演1 成年後見制度における本人情報シートの役割 について 講師：田代 康 氏 (釧路家庭裁判所帯広支部上席主任書記官) 講演2 本人情報シートに関する概要と流れ 講師：清野 光彦 (会員) (北海道社会福祉士会十勝地区支部) 説明 本人情報シートの活用 講師：河瀬 貴 (会員)	23名
釧根	権利擁護セミナー 中標津町総合文化会館	3月23日 (月)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止 講演：発達障がいの理解と支援～より良い支援 のために～ 講師：丸山 芳孝 氏 (発達障害者支援道東地域 センターきら星センター長)	一名

(4) 関係機関・職能団体との連携

<別表2>参照

- ① 弁護士会、司法書士会「リーガルサポート」等との連携
- ② 日常生活自立支援事業との連携
- ③ 家庭裁判所との連携
- ④ 後見支援実施機関である市町村等との連携
- ⑤ 市民後見人養成機関及び後見センターとの連携

(5) ばあとなあ北海道運営委員会の運営

<別表3>参照

- ① ばあとなあ北海道運営委員会の開催
- ② 各種全国会議への担当理事派遣 (随時)

(6) ばあとなあ北海道業務監査委員会の設置

6月18日(火) 業務監査委員会開催 委員5名(外部3名、内部2名)、理事3名

■ ケアマネジメント委員会

2. 介護保険・障がい者自立支援法への関わり

- (1) 介護認定審査会への委員派遣
- (2) 障害支援区分認定審査会への委員派遣

<別表 2> 参照
<別表 2> 参照

3. 介護保険適正化事業への関わり

- (1) 介護保険適正化事業の受託（市町村適正化事業の委託市町村の開拓）
下記より委託があり、原子 潤 氏（理学療法士）、福島 将恭・菅 しおり（以上、会員）を派遣した。
 - ① 上富良野町 10月17日（木）～18日（金）

■ 子ども未来部会

4. 子ども未来部会の開催

- (1) 子どもを取り巻く現状と課題に基づき事業を企画した。
- (2) これからの取組みについて協議を行った。

<別表 3> 参照

5. 子どもの未来を考えるセミナーの開催

- 9月1日（日）10：00～17：00（社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院 8階南棟 講堂）参加者 39名
- (1) 講演：おとなができること、つながること～医療における切れ目ない支援を考える～
講師：石倉 亜矢子 氏（函館中央病院 小児科医長）
 - (2) 報告「子ども未来部会におけるこれまでの取組みについて」
報告者：当会会員
 - (3) シンポジウム「地域における子どもを支援する多機関連携のあり方について」
シンポジスト
・ 箭原 信継 氏（北海道函館児童相談所 地域支援課長）
・ 塚本 哲路 氏（函館市子ども未来部次世代育成課 主査）
・ 秋山 隆行 氏（函館市スクールソーシャルワーカー）
・ 船矢 直子 氏（函館市スクールソーシャルワーカー）
・ 鹿川 靖子（会員）（北海道社会福祉士会子ども未来部会委員）
助言者
・ 石倉 亜矢子 氏（函館中央病院小児科医長）
進行
・ 斉藤 麻衣（会員）（北海道社会福祉士会子ども未来部会委員）
 - (4) がやがやタイム（グループワーク）
「未来ある子どもたちに私たちができること～繰り返される児童虐待に想いを寄せて～」
参加者がグループに分かれて情報交換

6. 子どもの未来を考える勉強会 03 の開催

- 1月12日（日）10：30～16：00（かでの 2.7 820 研修室）参加者 39名
- (1) 講演「市町村を中心とした機関連携による子育て支援のあり方について～検証：これって（しつけ、体罰）？虐待？～」
講師：家村 昭矩 氏（函館短期大学 保育学科教授）
 - (2) 事例検討
 - ① 寸劇「清野家の場合～3年間のかかわりと終結に向けて～」
 - ② がやがやタイム（グループワーク）
「切れ目のない支援のために私たちができること～ソーシャルワークの視点で～」

(2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 社会福祉士セミナーの開催

(1) 北海道社会福祉士会実践研究集会【全道大会】の開催

場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
かでの 2.7 520 会議室	6月22日 (土)	<p>【基調講演】 テーマ：「地域共生社会の創出に向けた社会福祉士の役割」 講師：上野谷 加代子 氏 (日本ソーシャルワーク教育学校連盟 副会長)</p> <p>【研究発表】 (1) 実践発表 ①「放置空き家問題に行政と住民が共同で取り組むための手法を探る」 杉原 和人 (会員) (旭川市東光地域包括支援センター) ②「対象者の金銭管理に関する社会福祉士の支援～現状と課題の考察～」 廣長 賢治 (会員) (旭川市神居・江丹別地域包括支援センター) ③「地域の総合相談拠点である身近な福祉相談所でのソーシャルワーク実践」 山田 英孝 (会員) (社会福祉法人津別町社会福祉協議会) ④「習慣としてのコミュニケーションスキルの獲得と定着 そこからうまれる生きる力」 佐藤 寿恵 (会員) (特定非営利活動法人まゆか藤野ワークリこびんず) ⑤「事例から考える獣医療ソーシャルワーカーの役割 顔面左側部扁平上皮癌と診断された愛犬の飼い主様の受診・受療への支援」 今木 康彦 (会員) (株式会社アニマルアシステッド)</p> <p>(2) ポスター発表 ①「知的障害を伴う自閉スペクトラム症者への意思決定支援を支えるソーシャルワーク 行動変容アプローチに基づく表出コミュニケーション支援」 柴田 祐樹 (会員) (社会福祉法人侑愛会 ワークセンターほくと) ②「造形活動が児童養護施設の被虐待児童にもたらす行動変容について」 小川 恭子 (会員) (藤女子大学)</p>	61名

(2) 各地区支部における社会福祉士セミナーの開催

地区支部	場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	札幌市社会福祉総合センター	6月8日 (土)	<p>「性格分析を活用したコミュニケーション」 講師：岡本 律子 氏 (日本ビジネスコミュニケーション協会代表理事) ※ランチ会</p>	40名 28名
道南	函館市医師会病院 5階講堂	第1回 10月25日 (金)	<p>「地域課題をとらえるチカラー共生社会の中で」 講師：古地 順一郎 氏 (北海道教育大学函館校)</p>	

		第2回 11月8日 (金)	第1回 あなたは地域の課題を本当にとらえていますか 第2回 多様性の尊重と包摂社会は人のためならず	32名 26名
道北	士別市勤労者センター	9月29日 (日)	講演「意思決定支援の今とこれから 成年後見制度の課題と今後期待すること」 講師：水島 俊彦 氏 (法テラス埼玉県法律事務所 常勤弁護士)	108名
オホーツク	北見市芸術文化ホール	2月1日 (土)	講演「なぜ人は人を支えるのかー映画『こんな夜更けにバナナかよ』の原作者が語る」 講師：渡辺 一史 氏(ノンフィクションライター)	149名
日胆	室蘭市中小企業センター	1月25日 (土)	第1部～基調講演 ～子どもを取り巻く環境を考える～ 講師：米田 浩二 氏 (北海道室蘭児童相談所所長) 第2部～シンポジウム～子どもを取り巻く環境を考えるために、出来ること～ (フロアとのディスカッション) 登壇者 ・丹野 靖彦 氏 (苫小牧市教育委員会教育部参事) ・尾崎 智右 氏 (苫小牧市健康こども部こども支援課副主幹) ・松崎 愛 氏 (NPO 法人ワーカーズコープぽっけ地域福祉事業所所長) 助言者 ・米田 浩二 氏(北海道室蘭児童相談所所長)	29名
十勝	十勝プラザ	12月7日 (土)	基調講演 「子どもに関わる大人の学び」 佐々木 浩治 氏 (足寄町こどもセンターどんぐりセンター長) 細谷 優子 氏 (足寄町こどもセンターどんぐり支援担当主査) 実践報告 ①児童相談所と市町村の関わり 中村 育恵 氏(十勝総合振興局保健環境部児童相談室子ども支援課主任児童福祉司) ②NPO 法人かしわのもりの取り組み 平井 啓太 氏(NPO 法人かしわのもりここから実験室室長)	57名
釧根	釧路市生涯学習センターまなぼと多目的ホール	2月14日 (金)	基調講演：地域ケア会議と地域づくり ・地域包括支援センター等意見交換会(社会福祉士評価シート) 講師：中 恵美 氏 (金沢市地域包括支援センターとびうめセンター長)	

2. 北海道福祉人材センターへの協力

(1) 福祉職場ガイダンスへの会員の派遣・協力

北海道社会福祉協議会主催「福祉職場ガイダンス」(札幌ビューホテル大通公園)に職員を派遣した。
5月26日(日)・9月29日(日) 神内 秀之介会長

3. 広報・情報活動の実施

(1) ホームページの管理及び運営・Facebookによる情報発信

一般向けには、当会主催の研修・セミナー案内、地区支部研修案内、他関係機関の研修等案内を掲載している。会員専用コンテンツについては、求人情報・規程集・総会議事録等を掲載している。

(3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

■ 生涯研修委員会

1. 生涯研修の促進

(1) 基礎研修Ⅰの開催 2019年度受講決定 74名 研修修了者 60名

第1回集合研修 (事前課題あり)	10:00 ～17:00	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士の専門性について考える
第2回集合研修 (事前課題あり)	10:00 ～17:00	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用

地区 支部	名称(場所)	開催日	講師	参加 人数
道央	第1回集合研修 (かでの2.7)	10月12日 (土)	菅 しており(会員)、山崎 真裕(会員) 出町 勇人(会員)	29名
	第2回集合研修 (かでの2.7)	2月15日 (土)	山崎 真裕(会員)、出町 勇人(会員)	27名
道南	第1回集合研修 (特別養護老人ホーム俱有)	10月19日 (土)	斉藤 麻衣(会員)、渋谷 昌広(会員)	12名
	第2回集合研修 (函館市総合福祉センター)	2月15日 (土)	斉藤 麻衣(会員)、奥山 英梨香(会員) 本間 由美(会員)	9名
道北	第1回集合研修 (旭川市勤労者福祉会館)	10月19日 (土)	高橋 通江(会員)、綱淵 美穂(会員)	4名
	第2回集合研修 (旭川市勤労者福祉会館)	2月8日 (土)	平川 俊彦(会員)、岸 美佳(会員)	4名
オホー ツク	第1回集合研修 (北見市総合福祉会館)	10月5日 (土)	大谷 綾子(会員)、寺尾 玲香(会員)	3名
	第2回集合研修 (北見市総合福祉会館)	2月8日 (土)	佐々木 祐也(会員)、大谷 綾子(会員)	2名
日胆	第1回集合研修 (のぞみコミュニティーセ ンター)	10月5日 (土)	國松 直人(会員)	5名
	第2回集合研修 (室蘭市中小企業センター)	2月8日 (土)	有澤 克英(会員)、國松 直人(会員)	6名
十勝	第1回集合研修 (小規模多機能ホームいな ほ)	10月19日 (土)	寺本 圭祐(会員)	8名
	第2回集合研修 (小規模多機能ホームいな ほ)	2月15日 (土)	寺本 圭祐(会員)、倉橋 健(会員) 久保 晃利(会員)	7名
釧根	第1回集合研修 (釧路市生涯学習センター)	10月12日 (土)	米澤 結実子(会員)、浜尾 勇貴(会員) 高橋 功成(会員)	6名
	第2回集合研修 (釧路市生涯学習センター)	2月15日 (土)	米澤 結実子(会員)、高橋 功成(会員)	6名

(2) 基礎研修Ⅱの開催 2019年度 受講決定 62名(継続受講7名含む) 受講修了者 47名

科目：ソーシャルワーク理論系Ⅰ	
①	相談援助の視座と展開過程 (DVD活用講義 1.5時間・演習 1.5時間) *事前課題あり
②	実践のためのアプローチ (DVD活用講義 1.5時間・演習 1.5時間)
③	自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク (DVD活用講義 1.5時間・演習 1.5時間)
④	実践事例演習 (6時間)
科目：地域開発・政策系科目Ⅰ	

⑤	社会資源の理解と社会資源開発 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間) * 事前課題あり
⑥	連携システムのあり方とネットワークの構築 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑦	地域における福祉政策と福祉計画 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間) * 事前課題あり
⑧	社会福祉調査の方法と実際 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間) * 修了課題あり
科目：人材育成系科目 I	
⑨	スーパービジョンとは (講義 2 時間)
⑩	スーパービジョンモデルセッションを見る (講義・演習 2 時間)
⑪	スーパーバイザー体験 (演習 2 時間)
科目：権利擁護・法学系科目 I	
⑫	社会福祉における法 I (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑬	ソーシャルワークと権利擁護の視点 I (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑭	社会福祉における法 II (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑮	ソーシャルワークと権利擁護の視点 II (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
科目：実践評価・実践研究系科目 I	
⑯	実践研究の意義と方法 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑰	実践研究のための記録 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑱	実践評価の方法 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑲	実践研究発表の方法 (講義 2 時間・演習 4 時間) * 事前課題・修了課題あり

地区 支部	科目・番号・場所	開催日	講師・ファシリテーター	参加 人数
6 支部 合同	人材育成科目⑨⑩ 札幌：かでの 2.7	9 月 7 日 (土)	講師：山下 勇人 (会員) F：近 藤尚也 (会員)、出町 勇人 (会員)	30 名
	人材育成科目⑨⑩ 帯広：小規模多機能ホームいなほ	9 月 21 日 (土)	講師：田巻 憲史 (会員) F：石井 康浩 (会員)、岡本 大輔 (会員)	20 名
	実践評価・実践研究⑱ 札幌：かでの 2.7	12 月 14 日 (土)	講師：村上 敦哉 (会員) F：近藤 尚也 (会員)、山崎 真裕 (会員) 出町 勇人 (会員)	34 名
	実践評価・実践研究⑱ 帯広：小規模多機能ホームいなほ	12 月 7 日 (土)	講師：堀田 満生 (会員) F：倉橋 健 (会員)、久保 晃利 (会員)	14 名
道央	ソーシャルワーク理論系①② かでの 2.7	6 月 8 日 (土)	講師：菅 しおり (会員)	16 名
	ソーシャルワーク理論系③ かでの 2.7	6 月 9 日 (日)	講師：菅 しおり (会員)	15 名
	ソーシャルワーク理論系④ かでの 2.7	7 月 6 日 (土)	講師：菅 しおり (会員) F：近藤 尚也 (会員)	14 名
	地域開発・政策系⑤⑥ かでの 2.7	8 月 17 日 (土)	講師：海老 厚志 (会員) F：出町 勇人 (会員)	13 名
	地域開発・政策系⑦⑧ かでの 2.7	8 月 18 日 (日)	講師：海老 厚志 (会員) F：山崎 真裕 (会員)	14 名
	権利擁護・法学系⑫⑬ かでの 2.7	10 月 19 日 (土)	F：出町 勇人 (会員)、山崎 真裕 (会員)	12 名
	権利擁護法学系⑭⑮ かでの 2.7	10 月 20 日 (日)	講師：石川 尚樹 (会員) F：山崎 真裕 (会員)	12 名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ かでの 2.7	11 月 9 日 (土)	講師：村上 敦哉 (会員) F：出町 勇人 (会員)	15 名
	実践評価・実践研究系⑱ かでの 2.7	11 月 10 日 (日)	講師：村上 敦哉 (会員)	15 名
道南	ソーシャルワーク理論系①② 函館市総合福祉センター			
	ソーシャルワーク理論系③ 函館市総合福祉センター			

	ソーシャルワーク理論系④ 函館市総合福祉センター	7月20日 (土)	講師：斉藤 麻衣 (会員)	3名
	地域開発・政策系⑤⑥ 函館市総合福祉センター			
	地域開発・政策系⑦⑧ 函館市総合福祉センター			
	権利擁護・法学系⑫⑬ 函館市総合福祉センター			
	権利擁護法学系⑭⑮ 函館市総合福祉センター			
	実践評価・実践研究系⑯⑰ 在宅ケアセンターベレル	11月16日 (土)	講師：日胆会場とのサテライト実施 F：岩佐 宏希 (会員)	2名
	実践評価・実践研究系⑱ 在宅ケアセンターベレル	11月17日 (日)	講師：日胆会場とのサテライト実施 F：本間 由美 (会員)	2名
道北	ソーシャルワーク理論系①② 旭川市勤労者福祉会館	6月15日 (土)	講師：綱渕 美穂 (会員) F：岸 美佳 (会員)	10名
	ソーシャルワーク理論系③ 旭川市勤労者福祉会館	6月16日 (日)	講師：綱渕 美穂 (会員) F：北村 牧子 (会員)	10名
	ソーシャルワーク理論系④ 旭川市勤労者福祉会館	7月20日 (土)	講師：馬場 義人 (会員) F：北牧 美子 (会員)	11名
	地域開発・政策系⑤⑥ 旭川市勤労者福祉会館	8月17日 (土)	講師：棟方 康明 (会員) F：西中 裕一 (会員)	9名
	地域開発・政策系⑦⑧ 旭川市勤労者福祉会館	8月18日 (日)	講師：棟方 康明 (会員) F：岸 美佳 (会員)	8名
	権利擁護・法学系⑫⑬ 旭川市勤労者福祉会館	10月19日 (土)	講師：平川 俊彦 (会員) F：杉原 和人 (会員)	10名
	権利擁護法学系⑭⑮ 旭川市勤労者福祉会館	10月20日 (日)	講師：平川 俊彦 (会員) F：杉原 和人 (会員)	10名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ 旭川市勤労者福祉会館	11月16日 (土)	講師：渡邊 建司 (会員) F：廣長 賢治 (会員)	8名
	実践評価・実践研究系⑱ 旭川市勤労者福祉会館	11月17日 (日)	講師：渡邊 建司 (会員) F：廣長 賢治 (会員)	8名
オホーツク	ソーシャルワーク理論系①② 北見市総合福祉会館	6月8日 (土)	講師：大谷 綾子 (会員) F：佐々木 祐也 (会員)	6名
	ソーシャルワーク理論系③ 北見市総合福祉会館	6月9日 (日)	講師：大谷 綾子 (会員) F：佐々木 祐也 (会員)	7名
	ソーシャルワーク理論系④ 北見市総合福祉会館	7月6日 (土)	講師：大谷 綾子 (会員) F：佐々木 祐也 (会員)	8名
	地域開発・政策系⑤⑥ 北見市総合福祉会館	8月17日 (土)	講師：佐々木 祐也 (会員) F：大谷 綾子 (会員)	9名
	地域開発・政策系⑦⑧ 北見市総合福祉会館	8月18日 (日)	講師：佐々木 祐也 (会員) F：大谷 綾子 (会員)	8名
	権利擁護・法学系⑫⑬ 北見市東地区公民館	10月19日 (土)	講師：道央会場とのサテライト実施 F：大谷 綾子 (会員)、佐々木 祐也 (会員)	6名
	権利擁護法学系⑭⑮ 北見市東地区公民館	10月20日 (日)	講師：道央会場とのサテライト実施 F：大谷 綾子 (会員)	6名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ 北見市総合福祉会館	11月16日 (土)	講師：武田 学 (会員)	5名
	実践評価・実践研究系⑱ 北見市総合福祉会館	11月17日 (日)	講師：武田 学 (会員)	5名
日胆	ソーシャルワーク理論系①② のぞみコミュニティーセンター	6月15日 (土)	講師：國松 直人 (会員)	7名

	ソーシャルワーク理論系③ のぞみコミュニティセンター	6月16日 (日)	講師：國松 直人 (会員)	7名
	ソーシャルワーク理論系④ のぞみコミュニティセンター	7月20日 (土)	講師：國松 直人 (会員)	8名
	地域開発・政策系⑤⑥ 苫小牧市民活動センター	8月17日 (土)	講師：山下 勇人 (会員) F：國松 直人 (会員)	5名
	地域開発・政策系⑦⑧ 苫小牧市民活動センター	8月18日 (日)	講師：山下 勇人 (会員) F：國松 直人 (会員)	4名
	権利擁護・法学系⑫⑬ のぞみコミュニティセンター	10月12日 (土)	講師：有澤 克英 (会員)	7名
	権利擁護法学系⑭⑮ のぞみコミュニティセンター	10月13日 (日)	講師：有澤 克英 (会員)	7名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ のぞみコミュニティセンター	11月16日 (土)	講師：紙本 雅也 (会員)	5名
	実践評価・実践研究系⑱ のぞみコミュニティセンター	11月17日 (日)	講師：紙本 雅也 (会員)	5名
十勝	ソーシャルワーク理論系①② 音更町文化センター	6月15日 (土)	講師：太田 文弘 (会員) F：寺本 圭祐 (会員)	12名
	ソーシャルワーク理論系③ 音更町文化センター	6月16日 (日)	講師：太田 文弘 (会員) F：寺本 圭祐 (会員)	11名
	ソーシャルワーク理論系④ 開西病院	7月20日 (土)	講師：鹿内 輔 (会員) F：太田 文弘 (会員)	10名
	地域開発・政策系⑤⑥ 小規模多機能ホームいなほ	8月24日 (土)	講師：岡本 大輔 (会員) F：鳥瀬 一成 (会員)、倉橋 健 (会員)	14名
	地域開発・政策系⑦⑧ 小規模多機能ホームいなほ	8月25日 (日)	講師：岡本 大輔 (会員) F：鳥瀬 一成 (会員)、倉橋 健 (会員)	16名
	権利擁護・法学系⑫⑬ 音更町文化センター	10月12日 (土)	講師：清野 祥子 (会員) F：寺本 圭祐 (会員)	14名
	権利擁護法学系⑭⑮ 音更町文化センター	10月13日 (日)	講師：石川 尚樹 (会員) F：清野 光彦 (会員)	13名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ 小規模多機能ホームいなほ	11月16日 (土)	講師：堀田 満生 (会員) F：寺本 圭祐 (会員)	11名
	実践評価・実践研究系⑱ 小規模多機能ホームいなほ	11月17日 (日)	講師：堀田 満生 (会員) F：寺本 圭祐 (会員)	14名

・釧根地区（希望者若干名のため）、道南地区（一部実施）を除いた地区で実施した。

(3) 基礎研修Ⅲの開催 2019年度 受講決定 37名 受講修了者 34名

群	研修番号	科目	テーマ
1	集合研修 1	実践評価・実践研究系科目 I	<ul style="list-style-type: none"> 対人援助と事例研究 事例研究の基本枠組み 事例研究の方法としてのケースカンファレンス 事例研究のための事例のまとめ方 (中間課題)
	集合研修 2	ソーシャルワーク 理論系科目 I	<ul style="list-style-type: none"> (事前課題) 実践事例演習Ⅱ (科目修了レポート)
	集合研修 3	実践評価・実践研究系科目 I	<ul style="list-style-type: none"> 模擬事例検討会 (科目修了レポート)

2	集合研修 4	権利擁護・法学系科目 I	(事前課題) ・意思決定の支援 (科目修了レポート)
3	集合研修 5	地域開発・政策系科目 I	(事前課題) ・地域における福祉活動 (中間課題 1.2)
	集合研修 6		・地域の課題の解決に向けた具体策について (科目修了レポート)
4	集合研修 DVD	サービス管理・経営系科目 I	・社会福祉の組織と組織マネジメント(職場内コーディネート)の意義、会議運営 ・情報共有・継続の仕組み(記録・カンファレンス・サービスの質の管理、サービス評価・第三者評価)
	集合研修 7		・リスクマネジメント、苦情解決システム(苦情受付・分析・解決)、緊急介入事業の対処方法 (演習事前課題) ・事例研究(苦情・リスク・サービス評価) (科目修了レポート)
5	集合研修 8	人材育成系科目 I	スーパービジョンのモデルセッション
	集合研修 9		新人教育プログラム

地区 支部	研修番号・場所	開催日	講師・ファシリテーター	参加 人数
3 支部 合同	集合研修 1 かでの 2.7	5月12日 (日)	講師：近藤 尚也(会員) F：渡部 洋子(会員)、篠原 歩(会員)	36名
道央	集合研修 2,3 かでの 2.7	6月29日 (土)	講師：近藤 尚也(会員) F：渡部 洋子(会員)	15名
	集合研修 4 社会福祉総合センター	8月3日 (土)	講師：長井 卷子(会員) F：近藤 尚也(会員)、出町 勇人(会員)	13名
	集合研修 5 かでの 2.7	8月4日 (日)	講師：清野 光彦(会員) F：吉村 寿人(会員)、篠原 歩(会員)	12名
	集合研修 DVD かでの 2.7	8月24日 ~25日	講師：尾崎 誠(会員) F：近藤 尚也(会員)、渡部 洋子(会員)	16名
	集合研修 7 かでの 2.7	11月16日 (土)	講師：尾崎 誠(会員) F：中上 美伸(会員)	15名
	集合研修 6 かでの 2.7	11月17日 (日)	講師：山下 勇人(会員) F：渡部 洋子(会員)	16名
	集合研修 8 かでの 2.7	1月11日 (土)	講師：石崎 剛(会員) F：出町 勇人(会員)、中村 絵梨子(会員) 三好 由美子(会員)、川瀬 宏義(会員)	16名
	集合研修 9 かでの 2.7	1月12日 (日)	講師：石崎 剛(会員) F：芳岡 直人(会員)、川瀬 宏義(会員)	16名
道南	集合研修 4 函館市総合福祉センター	7月20日 (土)	講師：岩佐 宏希(会員)	3名
	集合研修 5 デイサービスセンター ももハウス	7月21日 (日)	講師：三谷 真理(会員)	3名
十勝	集合研修 2,3 音更町文化センター	6月29日 (土)	講師：堀田 満生(会員)、鹿内 輔(会員) F：堀田 満生(会員)、鹿内 輔(会員)	12名
	集合研修 4 音更町文化センター	8月3日 (土)	講師：清野 祥子(会員) F：石川 尚樹(会員)	11名
	集合研修 5 小規模多機能ホームい なほ	8月4日 (日)	講師：岡本 大輔(会員) F：倉橋 健(会員)	13名

	集合研修 DVD 音更町文化センター	9月7日 ～8日	講師：杉野 全由（会員）、高畑 訓子（会員） F：高畑 訓子（会員）、杉野 全由（会員） 太田 文弘（会員）	11名
	集合研修 7 小規模多機能ホームいなほ	11月9日 （土）	講師：杉野 全由（会員） F：倉橋 健（会員）	11名
	集合研修 6 小規模多機能ホームいなほ	11月10日 （日）	講師：岡本 大輔（会員） F：倉橋 健（会員）	11名
	集合研修 8 とちぎプラザ	1月11日 （土）	講師：村山 文彦（会員） F：清野 祥子（会員）、高畑 訓子（会員） 寺本 圭佑（会員）	11名
	集合研修 9 小規模多機能ホームいなほ	1月12日 （日）	講師：村山 文彦（会員） F：寺本 圭佑（会員）	11名
道北	ソーシャルワーク理論系① 実践評価・実践研究系② （旭川勤労者福祉会館）	6月15日 （土）	講師：渡邊 建司（会員） F：廣長 賢治（会員）	8名
	権利擁護・法学系③ （旭川勤労者福祉会館）	7月20日 （土）	講師：平川 俊彦（会員） F：廣長 賢治（会員）	6名
	地域開発・政策系④ （旭川勤労者福祉会館）	7月21日 （日）	講師：馬場 義人（会員） F：廣長 賢治（会員）	6名
	サービス管理・経営系⑤ （旭川勤労者福祉会館）	8月24日 ～25日	講師：今井 敦（会員） F：山口 昌宏（会員）、岸 美佳（会員）	6名
	サービス管理・経営系⑥ ⑦ （旭川勤労者福祉会館）	11月16日 （土）	講師：馬場 義人（会員） F：北村 牧子（会員）	6名
	サービス管理・経営系⑧ （サン・アザレア）	11月17日 （日）	講師：今井 敦（会員）	7名
	地域開発・政策系⑨ （サン・アザレア）	1月18日 （土）	講師：林 和典（会員） F：柴田 淳（会員）、岸 美佳（会員）	8名
	人材育成系⑩ （旭川勤労者福祉会館）	1月19日 （日）	講師：林 和典（会員） F：柴田 淳（会員）、岸 美佳（会員）	8名

- (4) 各種全国会議への担当理事派遣
(5) 生涯研修委員会の運営

<別表 2>参照
<別表 3>参照

2. 基礎研修講師による質向上のための取組

2016年度日本社会福祉士会主催で、札幌を会場に実施された「基礎研修講師養成研修」のフォローアップとしての「基礎研修講師養成研修受講者打ち合わせ会」は、今年度は科目ごとにメーリングリスト等の情報共有のみとなっている。

3. スーパービジョン体制の整備

認定社会福祉士取得、また更新のために必須である「スーパービジョン」について、道社会福祉士会として支援していくために「三者契約に基づいたスーパービジョン」のマッチングを実施。

(1) スーパーバイザー登録

3月31日現在 28名

(2) マッチング事業

2019年度 マッチング 14件

第一次マッチング 14件 7月1日付契約者 14名

第二次マッチング 0件 合計 14名

■ 現場実習指導者研修委員会

2. 社会福祉士養成のための現場実習指導者の育成

(1) 社会福祉士現場実習指導者養成研修会の開催

社会福祉士実習指導者講習会

場所：かでの 2.7 10月19日（土）～20日（日）修了者 79名

カリキュラム

1日目 10月19日（土）10：00～18：00

時間	内容	担当講師
9：45～10：00	オリエンテーション／開講式	
10：00～12：00	【講義】実習指導概論	巻 康弘（会員）（北海道医療大学）
12：45～14：45	【講義】実習マネジメント論	長濱 章雄（会員）（障害者支援施設 希望学園）
15：00～18：00	【講義】実習プログラミング論	丸山 正三（会員）（藤女子大学）

2日目 10月20日（日）9：00～18：00

時間	内容	担当講師
9：00～10：00	【演習】実習プログラミング演習	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 長濱 章雄（会員）（障害者支援施設 希望学園）
10：00～11：30	【講義】実習スーパービジョン論	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校）
12：30～18：00	【演習】実習スーパービジョン論	星野 由利子（会員）（札幌麻生脳神経外科病院） 越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 長濱 章雄（会員）（障害者支援施設 希望学園）
18：00～18：15	閉講式／修了証書授与	

(2) 「社会福祉士現場実習指導者養成フォローアップ研修会」の開催

・12月7日（土）10：00～17：00 旭川勤労者福祉会館 参加者 11名

テーマ 「個と地域の一体的支援（ネットワークの構築）」を重視したソーシャルワーク実習プログラムの作成を目指して

講師 越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校教員）

北村 満広（会員）（美深福祉会地域生活支援センターのぞみ）

間所 美幸（会員）（名寄市地域包括支援センター）

伊藤 久代（会員）（社会福祉法人しべつ福祉会ワークセンターきずな）

山田 純一（会員）（医療法人社団はらだ病院）

(3) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロック総会への参加（会長）

名称	開催日	開催場所	開催時間
第1回総会	5月20日（月）	北星学園大学	18：30～20：30
第2回総会	11月9日（土） （欠席）	北星学園大学	9：00～10：00
第3回総会	3月3日（火） （欠席）※自粛	北星学園大学	18：30～21：00

(4) 社会福祉実習セミナー・研修会への参加

・ソーシャルワーク実習報告会への職員派遣及び報告会（長濱委員）

11月28日（木）北海道医療大学

・2019年度 社会福祉実習協力施設・機関会議への出席（久慈委員）

1月23日（木）北海道医療大学

■ 地域包括支援センター支援委員会

3. 地域包括ケアの推進

(1) 高齢者虐待対応現任者標準研修の開催（かでの 2.7 参加者 94名）

1日目 6月12日（水）10：20～17：50

科目①「高齢者虐待防止法と市町村の責務」講師：新堂 有亮 氏（札幌英和法律事務所 弁護士）
科目②「高齢者虐待と権利擁護」講師：浅野 豊（会員）（苫小牧市中央地域包括支援センター管理者）
科目③「初動期段階」講師：川向 優子（会員）（帯広市地域包括支援センター至心寮 社会福祉士）

2日目 6月13日(木) 9:30~17:30

科目④「対応段階」 講師：石崎 剛(会員)
(社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームあつべつ南5丁目 施設長)
科目⑤「評価と終結」 講師：高橋 通江(会員) (旭川市永山地域包括支援センター社会福祉士)
「養介護施設従事者による高齢者虐待対応の流れ」
講師：今井 敦(会員) (旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター長)

3日目 6月14日(金) 9:30~16:40

科目⑥「総合演習」 講師：佐々木 康寛(会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ施設長)

(2) 地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修会の開催(旭川市ときわ市民ホール 参加者9名)

1日目 9月7日(土) 9:15~18:45

講義 「ソーシャルワーク実践におけるネットワーク構築・活用の意義」
講師：村山 文彦(会員) (社会福祉法人三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター)
演習① 「個と地域の一体的アプローチ」
講師：松林 邦昭(会員) (旭川市社会福祉協議会)
演習② 「組織・関係機関のネットワークづくり」
講師：村山 文彦(会員) (社会福祉法人三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター)

2日目 9月8日(日) 9:00~13:00

演習③ 「地域ネットワークづくり」
講師：島崎 顕生(会員) (社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 札幌市北区第3地域包括支援センター)
講義② 「中間課題の説明」
講師：高橋 通江(会員) (旭川市永山地域包括支援センター)

3日目 12月1日(日) 9:30~15:50

演習④ 「中間課題の報告会」
講師：高橋 通江(会員) (旭川市永山地域包括支援センター)
講義③ 「総括演習」
講師：高橋 通江(会員) (旭川市永山地域包括支援センター)

(3) 権利擁護実践研修会の開催 ※ばあとなあ北海道運営委員会と合同開催(7頁参照)

(4) 各地区支部における地域包括支援センター社会福祉士研修会の開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	評価シート活用研修(札幌市社会福祉総合センター)	2月15日(土)	自己評価ワークブック研修『地域アセスメント力向上研修』 講師：石崎 剛(会員)	31名
道南	評価シート活用研修		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
道北	地域包括支援センター地域づくり研修会(評価シート研修) (旭川市ときわ市民ホール)	10月18日(金)	・行政からの情報提供 「旭川市における地域包括支援センターとの連携について」 秋場 有紀子氏 (旭川市福祉保険部長寿社会課主査) ・実践報告、講義 「地域ケア会議と地域づくりの実践について」 講師：村山 文彦(会員) (社会福祉法人三草会 札幌市東区第2地域包括支援センターセンター長)	24名
オホーツク	地域包括支援センター社会福祉士従事者研修 評価シート研修	3月28日(土)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 評価シートを用いた演習・グループワーク 講師：高桑 純一(会員)	1名
日胆	地域包括支援センター自己評価研修会(総合サポートセンター)	11月28日(木)	自己評価シートの活用と事業評価 講師：浅野 豊(会員) 演習：自己評価シートを活用した対面での確認作業	17名

十勝	地域包括支援センター職員等研修 (帯広至心寮多目的室)		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
釧根	地域包括支援センター等職員意見交換会(釧路市生涯学習センター)	2月14日 (金)	地域ケア会議と地域づくり、自己評価シートについて 講師：中 恵美 氏 (金沢市地域包括支援センターとびうめセンター長)	32名

(5) 各地区支部における虐待対応等研修会の開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	高齢者虐待防止研修(札幌市社会福祉総合センター)	8月3日 (土)	「高齢者虐待における経済的虐待への支援」 講師：佐藤 智大 氏 (弁護士)	41名
道南	高齢者虐待対応研修(コミュニティホールこん)	11月22日 (金)	講義：養護関係について考える 講師：森 健二 (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ) 講義：養介護施設従事者虐待防止研修会開催に向けて 講師：佐々木 康寛 (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ 施設長)	18名
道北	高齢者虐待対応ソーシャルワーク研修会(旭川市ときわ市民ホール)	3月13日 (金)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・講義、グループワーク 「高齢者虐待対応における自己決定権を考える」 講師 石塚 慶如 氏 (ゆいと法律事務所 弁護士)	
オホーツク	高齢者虐待対応ソーシャルワーク研修 (網走市 エコーセンター2000)	1月28日 (土)	講義：「高齢者虐待防止法の理解とストレスマネジメントについて」 講師：羽田 三紀子 (会員)	28名
日胆	行政職員・地域包括支援センター等虐待対応支援研修会 (苫小牧市文化交流センター)	2月14日 (金)	テーマ：『一人で抱え込まない支援』ーインテーク面接から学ぶー 講師：浅野 豊 (会員)	42名
十勝	地域づくり研修～養介護施設従事者等虐待防止研修 (十勝総合振興局)	11月12日 (火)	講義：養介護施設従事者等による高齢者虐待の基本的な考え方と視点について 演習：グループワーク 講師：今井 敦 (会員)	93名
釧根			※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

(6) 地域包括支援センター支援委員会の運営

<別表3>参照

(7) 虐待対応専門職チームの活動

- ・虐待対応専門職チーム派遣 6回 19名派遣 (弁護士 11名 社会福祉士 8名)
- ・高齢者虐待対応専門職チーム勉強会

日時：4月20日(土) 13:00～15:00 場所：札幌弁護士会館、旭川弁護士会館

日時：11月3日(日) 10:00～12:00 場所：札幌弁護士会館、旭川弁護士会館

(8) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会と連携を行なった。(運営委員派遣)

<別表2>参照

(9) その他「北海道高齢者総合相談・虐待防止センター」との連携

<別表2>参照

(4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 国家試験対策の推進

(1) 全国統一模擬試験の実施

10月5日(土)

① 札幌会場：かでの 2.7	受験者 28 名 (申込 31 名)	
② 釧路会場：釧路市生涯学習センター	受験者 6 名 (申込 7 名)	
③ 函館会場：ポリテクセンター函館	受験者 3 名 (申込 3 名)	
④ 帯広会場：ソネビル本館	受験者 9 名 (申込 9 名)	
⑤ 北見会場：北見市総合福祉会館	受験者 9 名 (申込 9 名)	
⑥ 旭川会場：旭川市ときわ市民ホール	受験者 5 名 (申込 6 名)	
⑦ 苫小牧会場：総合サポートセンター	受験者 4 名 (申込 4 名)	
⑧ 自宅受験：	受験者 4 名 (申込 4 名)	
⑨ 団体受験：1 団体	受験者 3 名 (申込 3 名)	受験者合計 71 名

(2) 受験生激励・入会促進活動

第 32 回社会福祉士国家試験当日、札幌・釧路会場において受験生へ激励のポケットティッシュを配布した。

2 月 2 日 (日)

① 札幌会場：札幌大谷中・高等学校	8 名参加	約 850 名に配布
② 釧路会場：湿原の風アリーナ釧路	8 名参加	約 230 名に配布

(5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業

■ ケアマネジメント委員会

1. 介護保険の推進及びケアマネジメントの普及

(1) ケアマネジメント委員会

<別表 3>参照

■ 障がい者等地域生活支援委員会

2. 障がい者等の地域生活支援の推進

(1) 委員会の開催

<別表 3>参照

(2) 障がい者等地域生活支援セミナーの開催

名称 (場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「虐待防止研修会」 (かでの 2.7)	9 月 28 日 (土)	①講義：「障害者虐待防止法の基本的理解と、高齢者虐待防止法の概要について」 講師：杉本 博文 氏 (札幌弁護士会 弁護士) ②講義：「福祉現場における虐待対応について」 講師：横山 史紀 (会員) (社会福祉法人富門華会障害者支援施設富門華寮支援課長) ③演習：「新任介護職員の声から」「同僚の仕事から」 「虐待発生後の対応について」 講師：今井 敦 (会員) (社会福祉法人旭川三和会特別養護老人ホーム緑が丘あさひ園副園長 (事務長)) ④講義：「研修のまとめと振り返り」 講師：今井 敦 (会員)	141 名 <内訳> 障がい分野 89 名 高齢分野 52 名

日本社会福祉士会養介護施設における虐待防止に関する実証的研究委員会が作成したプログラムを活用し実施した。

(3) 障がい者等地域生活支援研修会 (認定社会福祉士認証・認定機構 認証研修)

名称 (場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「障がい者の地域生活支援研修会」 【前期】 (かでの 2.7)	1 月 25 日 (土)	①講義：「地域生活支援の考え方」 講師：中島 邦宏 (会員) (特定非営利活動法人旭川しらかば共同作業所職業指導員) ②講義：「当事者の声を聴く」 講師：片桐 利得子 (当事者) (NPO 法人障がい者就労支援の会あかり家就労移行支援事業所利用者)	7 名

	1月26日 (日)	③演習：「当事者の声を聴き当事者とともにサービス等利用計画等を作成する」 講師：藤根 美紀子（会員） （NPO 法人大地ふくし会就労継続支援A型事業所はたらきもん理事長） 片桐 利得子（当事者） ④講義：「中間課題の説明」 講師：佐藤 雅幸（会員）（北海道社会福祉士会副会長）	7名
「障がい者の地域生活支援研修会」 【後期】 (かでの 2.7)	3月21日 (土)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (次年度に延期) ①講義・演習：「地域生活支援の方法、サービス等利用計画等の作成、実施」 ②演習：「地域ネットワークの構築と社会資源の開発」 ③講義：「地域生活支援の今後の取り組みと課題」 講師：大久保 薫（会員） (社会福祉法人あむ南 9 条通サポートセンター所長)	

(6) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 関係団体等との連携

<別表 2>参照

- (1) 日本社会福祉士会との協働
- (2) ソーシャルワーク関係団体（北海道介護福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会）との連携
(日時) 12月11日(水) (札幌市) 4 団体会長会議への出席
- (3) 北海道医師会、弁護士会、司法書士会他関係団体との連携
- (4) その他、会活動にとって有益となる事業への共催、協賛等

(7) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業

■ 事業部会（北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構）

1. 北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構の運営

- (1) 認証委員会・基準等委員会（部会）の開催

委員会の名称	開催年月日	開催場所
自己評価研修会社会的養護関係施設編打合せ	8月6日(火)	社会福祉士会事務局会議室
第三者評価調査者養成研修打合せ	9月2日(月)	社会福祉士会事務局会議室
自己評価研修会保育編打合せ	10月3日(木)	社会福祉士会事務局会議室
第1回審査委員会	2月18日(火)	メールにて開催
第1回基準等委員会	2月25日(火)	メールにて開催
第1回認証委員会	3月23日(月)	メールにて開催

- (2) 評価機関の認証

評価機関数 8 評価機関（2019 年度内の評価機関の増減なし。4 機関が認証更新）

- (3) 評価事業普及協議会（全社協主催・東京）への参加

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価事業普及協議会	6月11日(火)	全社協（新霞ヶ関ビル）	神内 秀之介

- (4) 評価調査者養成研修の開催（会場：かでの 2.7）

3日間 9月14日(土)～15日(日)・11月2日(土) / 参加者 21名

- (5) 自己評価研修会の開催

- ① 社会的養護関係施設編 / 8月17日(土) / かでの 2.7 / 参加者 8名

評価実施件数	22 事業所・施設	障がい分野	6	事業所・施設
		児童分野	1	事業所・施設
		保育分野	11	事業所・施設
		高齢者分野	3	事業所・施設
		救護分野	1	事業所・施設
	累計 230 事業所・施設	障がい分野	104	
		児童分野	12	
		保育分野	77	
		高齢者分野	32	
		救護分野	5	

・評価調査者指導者研修

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価調査者指導者養成研修（東京）	7月1日（月） ～4日（木）	全国社会福祉協議会	北海道からは2名参加 神内 秀之介（会員） （北海道社会福祉士会） 佐藤 みどり（サード・アイ）

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 生活困難者支援委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

(2) 北海道ハンセン病問題協議会への参加

会議の名称	開催月日	開催場所	参加者
北海道ハンセン病 問題協議会	4月19日（金）	札幌弁護士会館	平田 淳（会員） 清野 光彦（会員） 里村 としこ（会員）
	5月10日（金）		
	6月11日（火）		
	7月29日（月） ～30日（火）		
	8月26日（月）		
	9月25日（水）		
	10月1日（火）		
	11月1日（金）		
	12月2日（月）		
	1月10日（金）		
	1月14日（火）		
	2月5日（水）		

(3) 人権啓発セミナーの開催

会議の名称	開催月日	内容（テーマ）・講師	参加人数
人権啓発セミナー 「ハンセン病問題 から考える」	12月8日（日）	講義「ハンセン病問題から学ぶこと」 講師：大高 俊一郎 氏 （国立ハンセン病資料館 事業部社会啓発課 課長） 講義「北海道ハンセン病問題検証会議とその後」 講師：原 琢磨 氏 （札幌弁護士会所属 原総合法律事務所 弁護士） 講義「北海道社会福祉士会としてのハンセン病問題への 取り組み」 講師：清野 光彦（会員） （公益社団法人北海道社会福祉士会 相談役） 演習：グループワーク「社会福祉士として何が できるか／何をすべきか」	20 名

■ 災害対策委員会

- (1) 委員会の開催 <別表 3>参照
- (2) 「胆振東部地震災害支援評価」
各フェーズに分けた支援の展開についてまとめ作成（1月6日ホームページ掲載）
- (3) 「むかわ町在宅訪問支援プロジェクト」
（9月21日～10月末 参加者：5名）
- (4) 他関係団体等との連携
・災害福祉支援ネットワーク会議への参加（2月25日）
・道社協災害ボランティアネットワーク会議への参加（3月4日）→新型コロナウイルスにより中止
- (5) 災害支援者養成研修会の開催 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
3月7日（苫小牧）に開催を予定していた。

■ 司法分野との連携特別委員会

- (1) 委員会の開催 <別表 3>参照
- (2) 認定社会福祉士認証 リーガルソーシャルワーク研修開催。
9月21日、9月22日（かでの2.7 510研修室）
対象者：福祉的支援が必要な罪を犯した人への支援、犯罪被害者への支援に関心のある社会福祉士等の専門職。
参加者数：20名（会員19名 非会員1名）
- (3) 司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
2月29日（土）（かでの2.7 730研修室）
対象者：司法分野におけるソーシャルワークに関心のある方
内容：司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会～基本編～
「刑事手続きの概要と弁護士の関わり方」
「矯正施設の現状と支援が必要な方の理解」
「司法分野におけるソーシャルワークの実践と更生支援計画の理解」
- (4) 北海道地域再犯防止推進モデル事業
・北海道地域再犯防止推進会議構成員として推進会議に出席。
1回目 8月27日（火）TKP 札幌ビジネスセンター赤レンガ前（参加）
2回目 2月14日（金）TKP ホワイトビル CC ホール2（欠席）

・北海道地域生活定着支援推進会議
9月26日（木）～9月27日（金）札幌市教育文化会館 研修室 305号（参加）

C.組織・運営の強化

I 事務所の運営、専従職員の配置

1. 独立事務所の運営
札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2.7 4階
電話：011-213-1313 FAX：011-213-1314 E-Mail：info@hokkaido-csw.or.jp
電話は平日の9:30～12:00、13:00～16:30で対応した。
2. 専従職員2名を週5日（平日）配置した。
3. 専従事務局長を配置し、法人運営、労務管理等に当たった。5月末退職。

II 地区支部組織の強化

1. 地区支部活動への助成

3,450,000円

（1地区支部あたり配分金）

共通経費分	50,000円	
会員割	500円×会員数	
必須事業分	210,000円	社会福祉士セミナー、評価シート研修、虐待対応研修、権利擁護研修、ぱあとなあ研修
独自事業分	100,000円	

2. 地区支部支援機能充実に係る調査（企画総務委員会）

実施時期 1月31日～2月16日

調査対象 北海道社会福祉士会 7地区支部

実施方法 5つの質問項目に対する自由記述形式（一部選択項目あり）

地区支部事業報告

（必須事業については、本部と連動しての開催であり、本部各委員会から報告）

道央地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
司法福祉セミナー （札幌市社会福祉総合センター）	11月30日 （土）	「罪を犯した人の地域生活を支えるためのソーシャルワーカーの役割と機能」 講師：小林 良子 氏 （東京都社会福祉士会司法福祉委員長）	35名	
災害支援推進セミナー （札幌市社会福祉総合センター）	10月22日 （火）	「要支援者支援のための災害救助法と支援制度の知識の備え」 講師：北海道保健福祉部総務課 「北海道胆振東部地震の今後の対策」 講師：北海道総務部危機管理対策課 「社会福祉士会の被災地における支援活動と支援方法」 「災害支援におけるニーズ把握・アセスメントの実際」 講師：道央地区支部事務局長 「支援を受け入れた立場から」 講師：千菅 英理子 氏（岩手県社会福祉士会）	26名	
生活困窮者支援に携わる社会福祉士の集い （札幌市民活動プラザ星園）	1月25日 （土）	「居住支援に関する研修」 講師：湯澤 真吾 氏（コミュニティワーク研究実践センター事務局長）	15名	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
会員サロン 北ガス文化ホール （千歳市）	4月20日 （土）	「成年後見制度利用促進に向けた取組」 講師：高橋 修一（会員） （北海道社会福祉協議会地域福祉課長） ※ランチ会	13名 9名	
会員サロン 砂川総合福祉センター	7月20日 （土）	「ひきこもり支援の理解と専門職に期待すること」 講師：田中 敦 氏（特定非営利法人レター・ポストフレンド相談ネットワーク理事長） ※ランチ会	22名 15名	
会員サロン 札幌市社会福祉総合センター	9月20日 （金）	「社会福祉士に求められる役割－厚労省からみた社会福祉士－」 講師：菊地 英人（会員） （小樽市役所福祉部主幹）	26名	
会員サロン 札幌市社会福祉総合センター	2月22日 （土）	「こども虐待－家族を理解する、支える－」 講師：中澤 香織 氏 （札幌大谷大学短期大学部保育科教授）	30名	

◇江別市・恵庭市社会福祉士研修への運営協力

(3) 会員との懇談会の開催

場所	開催日	参加人数	出席者
札幌市社会福祉総合センター	5月18日(土)	14名・ランチ会9名	支部長・海老副支部長・事務局長
札幌市社会福祉総合センター	8月31日(土)	12名・ランチ会10名	支部長・海老副支部長・事務局長 事務局次長
札幌市社会福祉総合センター	11月6日(水)	12名	基礎研修修了者の集い

(4) 市町村役場との懇談会の開催

市町村名	開催日	行政出席者	出席者
石狩市役所	5月16日(木)	保健福祉部長他3名	支部長・事務局長
岩見沢市役所	8月26日(月)	健康福祉部長、健康福祉部次長、 高齢介護課長、福祉課長	支部長・事務局長
恵庭市役所	10月15日(火)	保健福祉部長、健康福祉部次長、 総務部基地・防災課長	支部長・事務局長
芦別市役所 赤平市役所	1月27日(月)	福祉部長 福祉事務所長・地域福祉課主幹	支部長・事務局長
砂川市	2月25日(月)	保健福祉部長他3名	支部長・事務局長

(5) こども食堂への訪問の実施及び子ども食堂通信の発行

訪問先	実施日	参加者	通信
八丁目プラザのっぽ	5月15日(水)	担当幹事・支部長・事務局長	子ども食堂通信 No.11

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数	備考
道央地区支部全体会	6月8日(土)	214名	議案第1号 2018年度事業報告及び決算 議案第2号 2018年度監査報告 議案第3号 2019年度事業計画(案)及び予算(案) 議案第4号 道央地区支部役員の選任 議案第5号 ぱあとなあ道央地区支部合議体 構成員の選任 【出席者】出席39名、書面表決・委任状175名
三役会議	4月11日(木)	3名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	6月14日(金)	5名	権利擁護・司法福祉セミナーについて等
	8月9日(金)	5名	会員サロン、会員との懇談会について等
	9月12日(木)	4名	生涯研修、災害支援推進セミナーについて等
	10月10日(木)	5名	権利擁護・司法福祉セミナーについて等
	12月12日(木)	4名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
役員会	2月10日(木)	5名	事業計画、事業報告について等
	4月19日(金)	10名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	5月24日(金)	9名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	6月21日(金)	14名	権利擁護・司法福祉セミナー等について
	8月23日(金)	16名	会員サロン、会員との懇談会について等
	10月25日(金)	16名	会員との懇談、市役所との懇談について等
	12月19日(木)	15名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
2月20日(木)	15名	来年度の事業計画、予算について等	
監事会	4月26日(金)	4名	平成29年度事業報告及び決算に係る監査
選挙管理委員会	4月15日(月)	4名	役員の選出及び応募に関する協議等

(2) 他の会議等への出席、派遣等

事業名称	開催日	内容	参加人数	出席者等
札幌市福祉サービス調整委員会	年2回	委員委嘱		海老副支部長

人権擁護委員会	随時	委員委嘱		中田監事
江別市後見実施機関運営協議会	年2回	委員委嘱		菅支部長
江別市成年後見支援センター受任調整会議	随時	委員委嘱		成田会員
札幌市市民後見推進事業運営委員会	年4回	委員委嘱		長井幹事
札幌市介護認定審査会	月2回	委員委嘱		会員22名
札幌市障害認定区分審査会	月2回	委員委嘱		会員4名
小樽市障害認定審査会	月2回	委員委嘱(増員)		柏事務局長 藤根会員
江別市医療介護連携推進協議会	年3回	委員委嘱		菅支部長
札幌市地域福祉社会計画審議委員会	年4回	委員委嘱(新規)		菅支部長
全国ひきこもり家族連合会主催全国大会実行委員会	10月12日(土)~13日(日)	委員委嘱(新規) 大会当日の支援		柏事務局長 芳賀事務局次長
札幌市市民後見人養成研修	年1回	講師派遣(増員)		長井幹事・成田会員・古山会員
北海道手話通訳者養成講座	年1回	講師派遣		菅支部長
千歳市成年後見支援センター受任調整委員会	年4回	委員委嘱(新規)		柏事務局長
石狩災害ボランティア組織連絡会議	12月2日(月)	会議出席(新規)		柏事務局長

(3) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数(方法)	発行月
地区支部ホームページの運営		2017年開始・随時更新
セミナー等案内チラシの発行	860部(道土会郵送物に同封し会員に郵送)	年4回

(4) 名義後援

依頼主	内容
特定非営利活動法人みなば	みなばセミナー&交流会
介護福祉サーベイジャパン株式会社	介護施設・有料老人ホーム一覧冊子(1)
介護福祉サーベイジャパン株式会社	介護施設・有料老人ホーム一覧冊子(2)

道南地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
司法連携研修会 (函館弁護士会館)	4月17日 (水)	「司法と福祉の連携について」	10名	函館弁護士会
司法連携研修会 (函館弁護士会館)	7月10日 (水)	「司法と福祉の連携について」	9名	函館弁護士会
司法連携研修会 (函館弁護士会館)	10月16日 (水)	「司法と福祉の連携について」	11名	函館弁護士会
司法連携研修会 (函館弁護士会館)	1月22日 (水)	「司法と福祉の連携について」	13名	函館弁護士会

令和元年度 SW 3 団体合同研修会	1月25日 (土)	「ソーシャルワークの視点について～ 家族療法から学ぶ～」 講師：中野 英子 氏 (特定非営利活動法人オーク副理事長)	61名	北海道医療ソーシャル ワーカー協会南支 部、北海道精神保健 福祉士協会道南ブロ ック
-----------------------	--------------	---	-----	--

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
道南地区支部活 動報告会・支部会 員交流会 (ベルクラシッ ク函館)	4月13日 (土)	各委員会からの活動報告および会員相互の交 流	41名	
7月定例学習会 (函館コミュニ ティープラザG スクエア)	7月20日 (金)	「生涯研修について」～仲間と共に学びつづけること～ 講師：三谷 真理 (会員) (社会福祉法人函館大康会)	25名	
SSW 勉強会 (函館市総合福 祉センター会議 室)	7月23日 (火)	「スクールソーシャルワーカーの活動状況に ついて」意見交換等 報告者 秋山 隆行 氏・船矢 直子 氏 (函館市南北海道教育センター)	10名	
9月定例学習会 (函館市総合福 祉センター)	9月20日 (金)	「障がい者・高齢者支援現場におけるハラスメ ント事例を学ぶ」～加害者にならないために、 被害者を守るために、被害者になったときに～ 講師：柳 順也 氏 (法テラス函館 弁護士)	11名	
SSW 勉強会 (函館市総合福 祉センター会議 室)	10月1日 (火)	「相談援助の理論について」、「スクールソーシ ヤルワーカーの活動状況について」意見交換等 報告者：高橋 鑑一 (会員) (ゆあさ社会福祉士事務所)	10名	
11月定例学習会 (函館市総合福 祉センター会議 室)	11月15日 (金)	「災害支援の実践と課題」 講師：澁谷 昌広 (会員) (函館市地域包括支援センターよろこび)	7名	
SSW 勉強会 (函館市総合福 祉センター会議 室)	11月19日 (火)	「函館市の社会資源について・スクールソーシ ヤルワーカーの活動状況について」意見交換等	14名	
1月定例学習会 (函館市総合福 祉センター会議 室)	1月17日 (金)	「函館市スクールソーシャルワーカーの役割 と連携について」 講師：秋山 隆行 氏・船谷 直子 氏 (函館市南北海道教育センター)	11名	
SSW 勉強会 (函館市総合福 祉センター会議 室)	3月17日 (火)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止		
3月定例学習会 (函館市総合福 祉センター会議 室)	3月19日 (木)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止		

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
第69回“社会を明 るくする運動”道 南地方推進委員 会	5月22日 (水)	更生保護事業の推進に関する取り組み の理解促進・情報共有等		小林 沙貴 (会員)

令和元年度 家事関係機関連 絡協議会	7月5日 (金)	権利擁護支援の地域連携ネットワーク 構築のための関係機関間の情報交換、 連携・課題共有等	湯浅 弥 (会員) 岩佐 宏希 (会員)
令和元年度 函館性暴力被害 防止対策協議会	7月31日 (水)	性暴力被害防止に係る平成30年度の協 議会の取り組み報告及び令和元年度事 業計画、意見交換等	奥山 英梨香(会員)
令和元年度 福祉職場説明会	9月4日 (水)	相談員派遣	奥山 英梨香(会員)
令和元年度 法テラス函館地 方協議会	11月1日 (金)	高齢者・障がい者への法テラス取組み に係る情報交換等	高橋 鑑一 (会員)
①特別調整連絡 協議会 ②令和元年度 地域生活定着支 援事業懇談会	12月10日 (火)	①高齢・障害等を有するため、社会内での 自立困難な受刑者や保護観察者等への 特別調整に係る関係機関間の支援課 題等の共有等。 ②地域定着推進事業の理解促進と関係 機関間の課題共有等	高橋 鑑一 (会員)
函館家裁による 後見制度説明会	①1月16日 (木) ②1月21日 (火) ③1月24日 (金) ④2月21日 (金)	函館家庭裁判所管内の市町村、社会福 祉協議会、渡島総合振興局、檜山振興局 及び後志総合振興局を対象とした、後 見制度・運用理解のための周知啓発 (①～④いずれも講師として派遣。な お、3月3日(火)開催が予定されてい た寿都会場での説明会は中止となっ た)	①松前会場 寺尾 賢一(会員) ②江差会場 高橋 鑑一(会員) ③八雲会場 岩佐 宏希(会員) ④函館会場 湯浅 弥(会員)
南渡島高次脳機 能障がい支援ネ ットワーク会議	年2回	高次脳機能障がい者への支援体制の構 築・啓発	湯浅 弥 (会員)
函館市いじめ対 策審議会委員	年2回 (適宜)	いじめの防止・対策の検討、重大事態へ の調査審議、教育委員会への答申等	澁谷 昌広 (会員)
函館脳外傷リハ ビリテーション 講習会実行委員 会	年3回	函館リハビリテーション講習会開催	本間 由美 (会員) 澁谷 昌広 (会員)

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
メールにて研修会等の情報提供	メールリスト登録者に送信	随時
通信「北海道社会福祉士会道南地区支部 NEWS」第1号～第2号	160部 (会員に郵送)	9月・12月

(5) 福祉なんでも相談会

地区 支部	場所	開催日	参加人数	協力団体
道南	湯川寺～Yui～	3月29日 (日)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため中止	

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
2019年度道南地区支部全体会 (函館コミュニティプラザGスクエア)	7月20日 (土)	25名
第1回役員会 (函館市総合福祉センター2階会議室)	4月18日 (木)	12名
第2回役員会 (函館市総合福祉センター2階会議室)	6月7日 (金)	12名
第3回役員会 (函館市総合福祉センター2階会議室)	8月23日 (金)	10名
第4回役員会 (函館市総合福祉センター2階会議室)	10月18日 (金)	12名

第5回役員会（函館市総合福祉センター2階会議室）	12月18日（水）	13名
第6回役員会（函館市総合福祉センター2階会議室）	2月21日（金）	
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

道北地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	主催／共催
上川北部ブロック活動		活動実績なし		
上川中南部ブロック活動	随時	DVD「面接への招待」・「気づきの事例検討会」の貸し出し	0件	主催／道北社会福祉士会上川中部ブロック
	9月3日（火）	交流事業「ワーカーズ・サロン」① 「子ども食堂ってどんなところ？子どもの居場所について」 講師：青塚 美幸 氏 （特定非営利活動法人ワーカーズコープ北門自動センター北地区館長）	30名	主催／道北社会福祉士会上川中部ブロック 共催／北海道精神福祉士協会道北ブロック、北海道介護福祉士協会道北支部
	2月3日（月）	交流事業「ワーカーズ・サロン」② 「精神障がい当事者と一緒に見る8050問題について」 講師：佐藤 剛 氏 （旭川市障害者総合相談支援センターあそーと精神保健福祉士、北海道精神保健福祉士道北ブロックブロック長）	25名	
宗谷ブロック活動		活動実績なし		
青年部活動	11月9日（土）	「模擬裁判をやってみよう」 ＜講義＞ 講師：富田 佳佑 氏 （りんどう法律事務所 弁護士） ＜グループワーク＞ ファシリテーター 出村 洋介 氏（オホーツク枝幸ひまわり基金法律事務所 弁護士） 菊地 顕太 氏（名寄ひまわり基金法律事務所 弁護士）	14名	主催／道北社会福祉士会

※青年部活動…若手の会員や未会員に対して研修を行い、支援の質の向上を図るとともに、加入率向上、将来の支部運営を担う人材養成を目的とした活動。

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
春季セミナー（旭川勤労者福祉会館）	6月8日（土）	講演「中高年ひきこもり危機予防福祉を考える」 講師：田中 敦 氏（NPO 法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク理事長）	37名	主催／道北社会福祉士会
秋季市民公開セミナー（士別市勤労者センター）	9月29日（日）	説明「士別地域成年後見センターの役割と開設後の相談状況」 報告者：寺口 直幸 氏 （士別地域成年後見センター主任相談員） 講演「知って安心！成年後見制度～住み慣れた地域で暮らし続けるために～」 講師：水島 俊彦 氏	108名	主催／社会福祉法人士別市社会福祉協議会 共催／士別市和寒市、剣淵町、幌加内町、士別と名寄の

		(法テラス埼玉県法律事務所常勤弁護士)		弁護士の会、道北社会福祉士会 北海道成年後見支援センター道北支部
新規会員促進交流(次世代人材交流)事業(名寄市立大学との共催事業分) ※繰越金による特別事業	12月20日 (金)	「専門職とジレンマ」 演習「事例をもとに「社会福祉士倫理綱領」について考える」 講師：川田 哲也(会員) (株式会社 FOLLOW)	社会福祉学科2年 学生12名	主催／道北社会福祉士会
新規会員促進交流(次世代人材交流)事業(旭川大学との共催事業分) ※繰越金による特別事業	1月25日 (土)	報告『社会福祉士の「専門性って?」「やりがいて?」聞こう、話そう、考えよう』 演習①『専門職について知りたい!3名の話聞いて何を感じたか』 演習②『困った!感じた!現場体験実習を経て何を感じたか』	29名 (学生) 11名 (会員)	主催／道北社会福祉士会
困りごとなんでも相談会 (旭川市中央公民館)	4月27日 5月25日 6月29日 7月20日 8月24日 9月28日 10月26日 11月30日 12月22日 1月25日 2月22日 3月28日	2017年度まで生活困難者支援委員会事業として実施していた福祉なんでも相談会について、地区支部実施事業として実施	相談件数 計37件 4月5件 5月1件 6月8件 7月4件 8月3件 9月3件 10月0件 11月4件 12月0件 1月3件 2月4件 3月2件	主催／道北社会福祉士会

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
旭川市地域包括支援センター運営協議会	随時	委員推薦 (任期：2018～2020年度)	1名	山口相談役
旭川成年後見支援センター運営委員会・同市民後見人検討部会(旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦(任期：2019年度)	1名	高橋支部長
旭川成年後見支援センター受任調整会議(旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦(任期：2019年度)	3名	柴田副支部長、福島監査、箭原会員
後見専門機関(弁護士会・司法書士会・社会福祉士会)との懇談会(旭川家庭裁判所)	1月27日 (月)	成年後見制度利用促進基本計画に基づく地域連携ネットワークの構築に向けた取り組みの状況について状況把握と意見交換	3名	柴田副支部長、平川幹事、箭原会員
家事関係機関との連絡協議会(旭川家庭裁判所)	2月28日 (金)	成年後見制度利用促進基本計画に基づく地域連携ネットワークの構築に向けた取り組みの状況他について協議	3名	平田副会長、高橋支部長、平川幹事

旭川成年後見センター市民後見人養成研修（旭川市社会福祉協議会）	10月19日（土）、26日（土）	講師、ファシリテーター推薦	5名	高橋支部長、柴田支部長、平川幹事、柴崎幹事、小林会員
---------------------------------	------------------	---------------	----	----------------------------

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数・周知方法等	発行月
道北社会福祉士会ウェブサイトの運営 http://www.douhoku-csw.org/	2007年7月5日開設 2020年3月31日現在 アクセス数 44570件 (1日平均5件前後)	適宜
道北社会福祉士会フェイスブックの運営 https://www.facebook.com/csw.douhoku/	2017年10月から試行実施 2018年5月1日から正式運用開始	適宜
「道北便り」の発行（第28号）	会員発送 252部	5月
「道北便り」の発行（第29号）	会員発送 260部	12月
「道北便り」の発行（第30号）	会員発送 258部	1月
「道北地区支部」独自パンフレット作成（繰越金による特別事業関連）の試行と配付	新規会員促進交流（次世代人材交流）事業による各研修の参加者に配付	1月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部第1回支部全体会	6月8日（土）	34名
地区支部第2回支部全体会	9月29日（日）	34名
第1回役員会	5月12日（日）	16名
第2回役員会	7月13日（土）	15名
第3回役員会	1月26日（日）	15名

オホーツク地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会（つどい） （十勝地区支部）	11月30日（土）	「お寺ヨガ&法話～対人援助職自身のセルフケア・癒しを考える～」 講師：角島 あさみ 氏（ヨガインストラクター） 織田 秀道 氏（曹洞宗住職）	0名 （オホーツクの参加人数）	道東3地区支部で実行委員会での主催

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
会員学習会 （網走市エコセンター2000）	5月18日（土）	「障がい福祉サービスの概要」 講師：豊田 亮輔（会員）	25名	
会員学習会 （日体大附属高等支援学校）	10月5日（土）	「日体大附属高等支援学校視察見学」 「フリーランス社会福祉士の活動について」 講師：丸山 直子（会員）	18名	
会員学習会 （北見市総合福祉会館）	11月23日（土）	自殺未遂者への支援・自殺予防に関する勉強会 講師：武田 美恵子 氏（北見赤十字病院精神看護専門看護師）	17名	
会員学習会 （遠軽町福祉センター）	1月25日（土）	「社会福祉士と権利擁護活動（成年後見制度と成年後見人の活動について）」 講師：山田 英孝（会員）	15名	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
北見市成年後見支援センター運営委員会・検討委員会	毎月1回開催	支援センターの運営に関する事、成年後見人等の選任	1名	笹谷 貴志(会員)
北見市介護認定審査会	毎月1回開催	認定審査に関する事	1名	亀田 純平(会員)
北見市障害区分認定審査会	毎月1回開催	認定審査に関する事	1名	佐藤 雪枝(会員)
津別町あんしん生活サポートセンターほっと運営協議会	年4回	津別町権利擁護成年後見支援センターの運営に関する事	1名	尾崎 仁美(会員)
美幌町成年後見実施機関運営協議会	年1回	美幌町成年後見支援センターの運営に関する事	1名	佐藤 雪枝(会員)
北見市障害支援ネットワーク計画推進会議	年2回	北見市障がい者支援ネットワーク活動に関する事、北見市障がい者計画に関する事	1名	原田 芙美子(会員)
北網地域リハビリテーション推進会議運営委員会	年2回	医療介護の連携(入退院連携)に関する事	1名	武田 学(会員)
北見市医療福祉情報連携協議会	年6回	医療介護連携に関する事。「北まるnet」の利活用、実証実験 役員会及び研修会、市民フォーラムの実施	1名	武田 学(会員)
北見市高齢者等支援ネットワーク会議	年2回	北見市高齢者支援関係機関との連携推進に関する事	1名	大谷 綾子(会員)
北見市介護保険事業計画策定委員会	年3回	北見市介護保険事業計画策定などに関する事	1名	山崎 章(会員)
網走市地域福祉計画策定委員会	年4回	網走市地域福祉計画策定などに関する事	1名	豊田 亮輔(会員)
紋別市成年後見センター運営委員会	年7回	紋別市成年後見センター設立に関する事	1名	羽田 三紀子(会員)
網走市外3町介護認定審査会	毎月1回開催	認定審査に関する事	1名	阿部 哲実(会員)
紋別市地域福祉計画策定委員会	年4回	紋別市地域福祉計画策定などに関する事	1名	梶川 幸雄(会員)

(4) 広報に関する事(広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数(方法)	発行月
地区支部かわらばん	郵送	4月
オホーツク地区支部ホームページ	あり	

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月18日(土)	25名
第1回役員会	6月15日(土)	9名
第2回役員会	8月10日(土)	8名
第3回役員会	10月12日(土)	7名
第4回役員会	12月7日(土)	8名
第5回役員会	3月12日(木)	7名

日胆地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
2019年度 春季研修会 (室蘭市)	7月20日 (土)	「借金問題への対応～自己破産手続きを中心に～」 講師：増川 拓 氏（弁護士） (北海道みらい法律事務所)	56名	日胆 SW 協会 後援／北海道 MSW 協会日 胆支部

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
多職種連携・強化 事業（登別市）	9月28日 (土)～ 9月29日 (日)	講座『人間関係づくりトレーニング～著者から学ぶ～』 講師：船木 幸弘 氏（藤女子大学准教授）	23名	日胆 SW 協会 後援／北海道 MSW 協会日胆支部

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
苫小牧市地域包括支援センター運営協議会	第8期 第1回 6月11日 (火)	(1) 委嘱状交付 (2) 会長及び副会長選出 (3) 運営協議会要綱について <議事> (1) 地域包括支援センターの運営について ①平成30年度地域包括支援センター収支決算・事業報告 ②令和元年度地域包括支援センター収支予算・事業計画 ③認知症初期集中支援チーム活動報告・活動計画について ④認知症地域支援推進員活動報告・活動計画について (2) その他	35名	深瀬 良子 (会員)
	第2回 9月17日 (火)	(1) 地域密着型指定事業所の指定・廃止について (2) その他	23名	
	第3回 2月12日 (水)	(1) 地域密着型サービスの指定・廃止について (2) その他	22名	
	第4回 3月19日 (木)	(1) 地域包括支援センターの評価について (2) 令和2年度苫小牧市包括支援センター運営方針（案）について (3) 令和元年度地域密着型サービス事業者等指導監査の実施状況について (4) 地域密着型サービス事業所の指定について (5) その他	個別 面談	
白老町地域包括支援センター運営協議会	5月15日 (水)	①地域包括支援センターの体制・業務について ②介護予防サービス計画作成業務の委託について ③介護保険事業について ④平成30年度事業報告及び収支決算見込みについて ⑤令和元年度事業計画及び収支予算について	15名	西村 文洋 (会員)

白老町高齢者虐待防止ネットワーク会議	11月6日 (水)	①平成30年度地域包括支援センター権利擁護事業相談状況 ②高齢者虐待ケース報告 ③各事業者へのアンケート結果 ④白老町の消費者被害の現状	27名	大塚 彰 (会員)
--------------------	--------------	---	-----	--------------

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
広報誌「がりばん」発行	—	未発行

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	7月20日（土）	29名
第1回全体役員会	8月7日（水）	17名
第1回西部役員会	8月21日（水）	10名
第1回東部役員会	9月17日（火）	8名
第2回東部役員会	11月6日（水）	9名
第2回全体役員会	11月20日（水）	13名

十勝地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会（つどい） （曹洞宗十勝山永祥寺）	11月30日 (土)	お寺ヨガ&法話 ～対人援助職自身のセルフケア・癒しを考える～ 講師：角島 あさみ 氏 講師：織田 秀道 住職	12名	十勝・釧根・オホーツク3地区支部共催
道東ソーシャルワーク研究会 （幕別町農業トレーニングセンター）	2月8日 (土)	2020 共生社会～障がい者スポーツの魅力と可能性、PMCのサポートが必要な理由～ 講師：高瀬 勝洋 氏 体験会：サポート水口 迅 氏 米澤 大 氏 内藤 憲孝 氏 上野 文土 氏 町田 佑介 氏 他		道東ソーシャルワーク研究実行委員会主催／北海道PSW協会道東ブロック・北海道MSW協会東支部・釧根、十勝地区支部共催

(2) 学習会・勉強会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第1回学習会（開西病院）	5月18日 (土)	社会福祉士として～私が考える社会福祉士としてあるべき姿～ 報告：渡辺 洋一郎（会員）、東村 智之（会員） 山口 潤（会員）	46名	
罪を犯した高齢者・障がい者の「入口支援」を考える研修会 （帯広市保健福祉センター）	10月26日 (土)	基調講演「入口支援…犯罪に出た障害者・高齢者をどう支援するべきか？」 講師：西村 武彦弁護士 実践発表：富田 佳佑弁護士・今井 敦（会員） 杉臣 幸恵弁護士・鈴木 茂雄弁護士 山口 芳伸（会員） パネルディスカッション「司法と福祉の連携を考える」 進行：友澤 太郎弁護士	41名	釧路弁護士会

(3) 資格取得支援等

事業名称	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
受験生支援企画	11月2日（土） 11月9日（土） 11月23日（土） 11月30日（土） 12月1日（日）	社会福祉士受験対策講座 講師：東村 智之（会員）、宮澤 英雄（会員） 高橋 俊明（会員）、石川 尚樹（会員） 岡本 大輔（会員）、杉野 全由（会員） 清野 敏彦（会員）、山口 芳伸（会員） 長村 麻子（会員）、鹿内 輔（会員）	20名	

(4) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
帯広市障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	4名	久保 明、阿部 敏之 岡本 大輔、鹿内 輔 （各会員）
南十勝障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	1名	東村 智之（会員）
帯広市介護認定審査会	随時	審査員派遣	2名	菅原 浩樹（会員） 高橋 俊明（会員）
社会福祉法人帯広市社会福祉協議会評議員	随時	評議員派遣	1名	笠松 信幸（会員）
帯広市認知症初期集中支援チーム検討委員会	随時	委員派遣	1名	荒 浩美（会員）
帯広市健康生活支援審議会	随時	委員派遣	1名	山本 由美子（会員）
道東知的障害者施設協会オンブズマン	随時	オンブズマンとして会員派遣	1名	寺本 圭佑（会員）
帯広市在宅医療・介護ネットワーク会議	随時	構成員派遣	1名	田巻 憲史（会員）
陸別町成年後見実施機関運営協議会 りくべつ生活安心センター受任等調整会議	随時	委員派遣	2名	河瀬 貴（会員） 宮澤 英雄（会員）
福祉フェスティバル2019	11月9日（土） ～10日（日）	最新の福祉介護関連機器の展示、福祉分野の団体やボランティア団体などの関係者と交流の和を広げる総合展示会 相談コーナーの担当会員派遣	4名	伊藤 ゆかり 小松 健児、西 立夫 山田 周平（各会員）
10土業合同 くらしのよろず相談会	10月19日（土）	弁護士・司法書士・行政書士・税理士・社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー・建築士・宅地建物取引士・土地家屋調査士・社会福祉士による合同無料相談会への会員派遣	5名	國安 令子、郷 晃 柴田 聡美、中山 晶子 藤沢道幸（各会員）
芽室町権利擁護事業専門部会	随時	委員派遣	1名	荒 浩美（会員）
帯広市成年後見支援センター事例検討会	随時	委員派遣	5名	荒 浩美、渡邊 加代子 杉野 全由、内山 信美 宮崎 洋子（各会員）

(5) 広報に関すること（公報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
十勝社会福祉士会にゆーすの発行	会員発送 186部（メール便）	9月、2月
ホームページの運営	研修情報の更新等	10、11、3月
メーリングリストの運営	随時	—

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月18日（土）	49名
地区支部意見交換会	12月7日（土）	34名
第1回役員会	4月24日（火）	名
第2回役員会	6月25日（火）	10名
第3回役員会	9月25日（木）	16名
第4回役員会	11月27日（水）	11名
第5回役員会	3月25日（水）	書面
三役会	6月6日（木）	5名
	9月18日（水）	5名
	10月8日（火）	5名
	令和2年 1月24日（金）	5名
	3月18日（水）	書面
生涯研修委員会	随時メール等でやりとりを行った	7名
権利擁護委員会	成年後見部会 7月18日（木）	10名
	11月5日（火）	4名
	司法連携部会 5月24日（金）	7名
	6月6日（木）	8名
	6月19日（水）	8名
	7月30日（火）	8名
	8月22日（木）	8名
	10月1日（火）	8名
	10月23日（水）	8名
随時メール等でやりとりを行った		
広報交流委員会	6月30日（日）	5名
	2月9日（日）	
	随時メール等でやりとりを行った	
人材育成委員会	7月30日（火）	4名
	10月24日（木）	
	随時メール等でやりとりを行った	

釧根地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
地域包括支援センター等職員意見交換会 （釧路市生涯学習センター）	2月14日 （金）	地域ケア会議と地域づくり、自己評価シートについて 講師：中 恵美 氏 （金沢市地域包括支援センターとびうめセンター長）	32名	釧路総合振興局との共催

(2) 学習会・勉強会

名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第 122 回 定例学習会 （釧路市生涯学習センター）	4 月 24 日 （水）	『本人情報シート』の運用と記載方法について 釧路家庭裁判所において行われた運用開始にあたっての意見交換・質疑応答の内容も含めて報告。 説明者：竹田 匡支部長	14 名	
第 123 回 定例学習会 （釧路市生涯学習センター）	7 月 24 日 （水）	「倫理綱領の改定に向けた学習会」 学習会を通して出された疑問や課題について意見交換 説明者：竹田 匡支部長	9 名	
第 124 回 定例学習会 （釧路市生涯学習センター）	8 月 28 日 （水）	ピアスーパービジョンを通じたソーシャルワーク実践の振り返り」	2 名	
第 125 回 定例学習会 （釧路市生涯学習センター）	10 月 31 日 （木）	「第 25 回アジア太平洋ソーシャルワーク会議の報告」 報告者：小竹 一嘉（会員）	12 名	
第 126 回 定例学習会	11 月 30 日 （土）	道東のつどい テーマ「お寺ヨガ&法話」	17 名	道東 3 地区支部共同研修 十勝・釧根・オホーツク
第 127 回 定例学習会 令和 1 年度道東 ソーシャルワーク研究会	2 月 8 日 （土）	道東ソーシャルワーク研究会 （PMC ラボ）研修会 2020 共生社会～障がい者スポーツの魅力と可能性、PMC のサポートが必要な理由～他スポーツ体験 講師：高瀬 勝洋 氏 （道東地区障がい者スポーツ指導員協議会副会長）		十勝地区支部、P 協会、M 協会合同

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業人稱	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
イオン黄色いレシート贈呈式	4 月	贈呈式	多数	後日受け取り
釧路市包括ケア会議	7 月 2 日 （火）	平成 30 年度釧路市地域包括支援センター活動実績他	20 人	多田会員
	11 月 25 日 （月）	釧路市における高齢者虐待事例の対応状況等について他	20 人	多田会員
	2 月 26 日 （水）	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	20 人	多田会員
釧路市地域福祉計画策定市民委員会	11 月 28 日 （木）	第 3 期釧路市地域福祉計画モニタリング報告 くしろ地域福祉実践プラン 2018 モニタリング報告	20 名	多田会員
釧路市障害支援区分認定審査会	11 月 19 日 （火） 12 月 17 日 （火） 他	審査員派遣（合計 10 回）	1 名	伊藤会員

釧路家裁裁判所家庭裁判所委員会 道東知的障がい福祉協会オンブズマン事業	7月8日 (月)	議題 裁判員裁判の広報の在り方について	30名	裁判所委員・家庭裁判所委員・裁判所職員 久保田会員
	11月6日 (月)	第2回施設訪問		望月会員派遣
釧路市権利擁護成年後見センター審査会	11月28日 (木)	委員派遣(適宜)	1名	伊藤会員
一般社団法人 釧路社会的企業創造協議会支援調整会議	10月29日 (火)	委員派遣(適宜)	1名	伊藤会員
釧路根脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会	10月30日 (水) 11月9日 (土)	脳外傷リハビリテーション講習会の開催	20人	新田会員
釧路市権利擁護成年後見センター運営協議会	6月4日 (火)	平成30年度釧路市権利擁護成年後見センター事業報告他	20人	多田会員
第1回厚岸町後見実施機関運営協議会	5月15日 (水)	平成30年度活動報告 平成31年度活動予定	5名	多田会員
第1回厚岸町後見センター受任調整会議	9月25日 (水)	受任調整等	5名	多田会員
厚岸町令和元年度市民後見人養成研修	11月20日 (水)	講師派遣		多田会員
福祉何でも相談会 (in くしろ) イオン釧路店(釧路町)	7月15日 (月)	福祉何でも相談会(in くしろ) イオン釧路店(釧路町) 7月13日に「FMくしろ」の「ハピラジ伝言板」11:10から11:30までのコーナーに澤田氏が生出演して、インタビューにて宣伝	多数 協力	
福祉何でも相談会 in ねむろ (中標津町総合文化会館しるべつと)	2月16日 (日)	福祉何でも相談会 in ねむろ 中標津町福祉のつどい会場にて (中標津町総合文化会館しるべつと)		中標津町福祉のつどいの主催: 中標津町障害児者連絡協議会
釧路市(地域密着型サービス等運営委員会・地域包括支援センター運営協議会・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定市民委員会)	2月20日 (木)	地域密着型サービス事業所の指定状況について等 令和2年度釧路市地域包括支援センター設置法人等について等 介護保険の実施状況について・高齢福祉施策の実施状況について等	8名 8名 多数	介護関連各専門職団体・施設・市民団体及委員、市職員他 久保田会員派遣
家事関係機関連絡協議会(釧路家庭裁判所)	1月20日 (月)	基調講演 「後見制度を中心に権利擁護に関わる各種制度について」 講師: 特定非営利活動法人釧路・根室権利擁護支援センター		竹田会員派遣

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
研修会案内等	適宜 HP 更新	適宜更新

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
第 12 回定期総会（地区支部）	6 月 28 日	18 人
第 1 回役員会	5 月 9 日	8 人
第 2 回役員会	2 月 3 日	8 人
役員情報交換	適宜 ML にて	

III 会員拡大および会員福利厚生

1. 社会福祉養成施設連絡協議会及び社会事業学校連盟との連携 B. (3) 2. (3) 参照
2. HP に会員専用ページを開設（求人情報等の掲載や会員相互の意見交換等） B. (2) 3. (1) 参照
3. その他
・社会福祉士国家試験受験会場にて、入会案内のポケットティッシュを配布した。【再掲】

IV 財務活動の強化

1. 未納会費対策の強化
 - ① 手続きの簡素化を図るため、振込者について口座引落手続きをしていただけるよう会報・手紙等で呼びかけた。
 - ② 年に 3 度の会費引落（4 月、7 月、10 月）に合わせ、未納者への督促を行なった。前年度の会費未納件数は 16 件であった。
2. 会計管理業務の委託
会計管理業務について、板垣会計事務所に委託した。

V 広報・情報活動の実施

1. 「北海道社会福祉士会かわら版」の発行
紙媒体での発行はせず、メールマガジン・LINE@にて情報配信を行った。
2. ホームページの管理・運営、会員専用ページの開設
3. ソーシャルワーカーデー記念行事の実施
内 容 「福祉、医療、介護なんでも相談会」
北海道が主催する「介護のしごとトークイベント」会場に相談ブースを設置し、広く市民からの福祉、医療、介護についての相談を受けるとともに、ソーシャルワークについて PR する機会とした。北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会、北海道介護福祉士会、本会の 4 団体合同で毎年開催する記念イベント。今年度は下記 4 会場で実施した。
 - ① 日時 11 月 2 日（土）11：00～16：30
場所 イオンモール釧路昭和
相談件数 2 件
 - ② 日時 11 月 9 日（土）11：00～16：30
場所 函館蔦屋書店
相談件数 10 件
 - ③ 日時 11 月 10 日（日）11：00～16：30
場所 イオンモール札幌苗穂
相談件数 1 件
 - ④ 日時 11 月 11 日（日）11：00～16：30
場所 イオンモール苫小牧
相談件数 4 件

VI 会務の運営

1. 総会の開催 ＜別表 3＞参照
2. 理事会の開催 ＜別表 3＞参照
3. 正副会長会議の開催 ＜別表 3＞参照
4. 常設委員会の開催 ＜別表 3＞参照
5. 事務局会議の開催

<別表1>

役員・委員会体制

1 役員体制（任期 2019.6.22 選任、2021.6 定時総会まで）

（理事五十音順）

役職名	氏 名	所 属	所属地区支部
会 長	神内秀之介	社福）手稲ロータス会	道 央
副会長	佐藤 雅幸	社福）緑ヶ丘学園サポート未広	道 北
副会長	平田 淳	社会福祉士事務所たりたり	道 北
副会長	村上 敦哉	特定非営利活動法人 おたる AtoZ	道 央
理 事	石黒 建一	社会福祉士事務所うらら	日 胆
理 事	今井 敦	社福）旭川三和会 特別養護老人ホーム緑が丘あさひ園	道 北
理 事	岩佐 宏希	医療法人社団健和会 ケアプランセンターあかまつ	道 南
理 事	櫻井 宏樹	社福）苫小牧市社会福祉協議会	日 胆
理 事	澤田 憲一	別海町役場福祉部福祉課	釧 根
理 事	高桑 純一	社福）治恵会 北見市西部・相内地区地域包括支援センター	オホーツク
理 事	綱淵 美穂	旭川市永山地域包括支援センター	道 北
理 事	東村 智之	社福）慧誠会 多機能ホームいなほ	十 勝
理 事	水戸 由子	一般社団法人ジャスミン権利擁護センター	道 央
理 事	山口 潤	大樹町役場 大樹町老人サービスセンター	十 勝
理 事	渡邊 建司	社福）しべつ福祉会 相談支援センターほっと	道 北
理 事	渡辺洋一郎	芽室町議会	十 勝
会員監事	大内 高雄	日本医療大学	道 央
外部監事	石塚 慶如	札幌弁護士会所属ゆいと法律事務所	道 央
相談役	清野 光彦	NPO法人地域福祉支援センターちいさな手	十 勝
相談役	竹田 匡	釧路町役場企画財政部まちづくり推進課	釧 根

2 委員会体制

(1) 常設委員会（任期 2019.7.27 選任、2021.7 理事会まで）

	①企画総務委員会	②生涯研修委員会
会長/副会長	佐藤 雅幸	村上 敦哉
理事	東村 智之 澤田 憲一 綱淵 美穂	渡邊 建司 東村 智之 岩佐 宏希 石黒 建一
委員長	東村 智之（十勝）	渡邊 建司（道北）
委員	芳賀 憂子（道央）	近藤 尚也（道央）
委員	木田 祥平（道南）	本間 由美（道南）
委員	堤 舞子（オホーツク）	岸 美佳（道北）
委員	亀田 拓臣（日胆）	大谷 綾子（オホーツク）
委員		有澤 克英（日胆）
委員		寺本 圭佑（十勝）
委員		高橋 功成（釧根）

	③ばあとなあ北海道 運営委員会		④現場実習指導者 研修委員会		⑤ケアマネジメン ト委員会		⑥地域包括支援 センター支援委員会	
会長/副会長	平田 淳		神内秀之介		神内秀之介		佐藤 雅幸	
理事	岩佐 宏希 水戸 由子		今井 敦				高桑 純一 今井 敦	
委員長	岩佐 宏希	道南	今井 敦	道北	神内秀之介	道央	高桑 純一	オホーツク
委員	菅 しおり	道央	越石 全	道央			島崎 顕生	道央
委員	長井 卷子	道央	丸山 正三	道央			森 健二	道南
委員	古山 明美	道央	久慈 隆之	道央			矢三 尚	道北
委員	本間 芳樹	道南	長濱 章雄	道北			佐々木祐也	オホーツク
委員	柴田 淳	道北	鈴木 舞	(道央)			伊藤 靖代	日胆
委員	笹谷 貴志	オホーツク	北村 満広	(道北)			川向 優子	十勝
委員	曾我真由美	日胆	齊藤 久恵	(十勝)			伊藤 靖代	釧根
委員	河瀬 貴	十勝	笠間 沙織	公募(道央)				
委員	多田摩由美	釧根	横田 法律	公募(道央)				
委員			照井 彩	公募(道央)				

	⑦障がい者等地域生活 支援委員会		⑧生活困難者 支援委員会		⑨災害対策委員会		⑩司法分野との連携特 別委員会	
会長/副会長	佐藤 雅幸		平田 淳		平田 淳		村上 敦哉	
理事	澤田 憲一		渡辺洋一郎 澤田 憲一		山口 潤 石黒 建一		水戸 由子	
委員長	澤田 憲一	釧根	渡辺洋一郎	十勝	山口 潤	十勝	水戸 由子	道南
委員	横山 史紀	公募(道央)	吉村 寿人	道央	柏 浩文	道央	海老 厚志	道央
委員	三好由美子	公募(道央)	小平 涼子	道南	近藤 祐二	道南	小林 沙貴	道南
委員	藤根美紀子	公募(道央)	来田 寛	道北	福島 将恭	道北	富田 佳佑	道北
委員	西中 裕一	公募(道北)	岡田 博之	オホーツク	鈴木 卓也	オホーツク	立蔵 昭彦	オホーツク
委員	橋本 政人	公募(日胆)	篠原 歩	日胆	石井 康浩	十勝	加藤 侑大	日胆
委員	麻薙 悠子	(道南)	石川美佐絵	釧根	高橋 功成	釧根	長村 麻子	十勝
委員							久保田真弓	釧根

	⑪子ども未来部会	
会長/副会長	佐藤 雅幸	
理事	綱淵 美穂	櫻井 宏樹
部会長	綱淵 美穂	道北
委員	佐々木旭美	道央
委員	齋藤 麻衣	道南
委員	棟方 康明	道北
委員	藤井 康成	オホーツク
委員	鹿川 靖子	十勝
委員	石川美佐絵	釧根
委員	栗本 信明	公募(道央)

(2) 事業部会（任期 2019.7.27 選任、2021.7 理事会まで）

事業名	会長・副会長等	担当理事名
福祉サービス第三者評価事業推進機構	神内秀之介	石黒 建一

(3) 倫理委員会委員（任期 2019.6.22 選任、2021.6 定時総会まで）

ばあとなあ業務監査委員会委員（任期 2019.3.7 選任、2020.3.31 まで）

区分	倫理委員会委員		区分	ばあとなあ業務監査委員会委員	
会 員	尾崎 誠	道 央	理 事	東村 智之	
会 員	林 和典	道 北	理 事	渡辺洋一郎	
会 員	田巻 憲史	十 勝	会員外	小泉 純	札幌弁護士会
会員外	難波 徹基	札幌弁護士会	会員外	高野 和美	精神保健福祉士協会
会員外	橋本 達志	精神保健福祉士協会	会員外	高川 絵里	リーガルサポート

3 地区支部役員体制

	道 央 地区支部	道 南 地区支部	道 北 地区支部	日 胆 地区支部	十 勝 地区支部	釧 根 地区支部	オホーツク 地区支部
支部長	菅 しおり	湯浅 弥	高橋 通江	遠藤 実茂	石川 尚樹	竹田 匡	佐々木祐也
副支部長	海老 厚志	長谷山哲平	佐藤 雅幸	有澤 克英	寺本 圭佑	多田摩由美	高桑 純一
	島崎 顕生	岩佐 宏希	川田 哲也	亀田 拓臣	川向 優子	伊藤 靖代	大谷 綾子
		奥山英梨香	柴田 淳		小松 健児		
					鹿内 輔		
事務局長	柏 浩文	渋谷 昌広	貞森 俊宏	國松 直人	東村 智之	浜尾 勇貴	藤井 康成
会 計	鈴木 健	森 貴志	岸 美佳	大橋 隆道	田巻 憲史	望月 誠	笹谷 貴志
幹 事	芳賀 憂子 (事務局次長)	関川 敏江 (事務局次長)	間所 美幸 (事務局次長)	櫻井 宏樹	金石 輝義	澤田 憲一	立蔵 昭彦
	鈴木 舞	木田 祥平	曾我部栄希	石黒 建一	長村 麻子	石川美佐絵	堤 舞子
	林 晃市	三谷 真理	菅原 輝晃	阿部 広明	山口 潤	高橋 功成	中村 好秀
	尾崎 誠	麻薙 悠子	平川 俊彦	伊藤 靖代	山口 芳伸	金子 一成	鈴木 卓也
	山崎 真裕	斎藤 麻衣	来田 寛	加藤 侑大	渡辺洋一郎	久保田真弓	豊田 亮輔
	近藤 尚也	小林 沙貴	石山 武浩	紙本 雅也	柴田 聡美	新田 雄大	寺尾 玲香
	佐々木旭美	本間 芳樹	加藤 岳大	篠原 歩	出口 延之		
	出町 勇人	小平 涼子	久保田教之	鈴木 大輔	国安 令子		
	長井 卷子	森 健二	北村 満広	曾我真由美	鳥瀬 一成		
	三好由美子	近藤 祐二	柴崎久美子	田中みゆき	中村 育恵		
	吉村 寿人	本間 由美	矢三 尚	橋本 政人	中山 晶子		
		宮島 友紀	宮澤 俊	山下 勇人			
		高橋 鑑一	齋藤 厚	山中 浩子			
		寺尾 賢一	富田 佳佑	鷺津 輝朗			
		佐々木康寛	馬場 義人 (相談役)				
		山村 哲	山口 昌宏 (相談役)				
監 査	斎藤 規和	尾形 永造	福島 将恭	大塚 彰	小林 信之	佐々木 寛	長内 節子
	中田 雅美		棟方 康明	浅野 豊			水橋真莉子

<別表2>

**(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
(本部取り扱い分)**

2. (1) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2018年7月から 2020年7月(総会)まで	今井 敦

(2) 北海道福祉サービス運営適正化委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2018年4月1日から 2020年3月31日まで	飯島 英幸・奥寺 光子

(3) 北海道教育委員会北海道いじめ問題対策連絡協議会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道	2014年4月28日から	北海道社会福祉士会(団体参加)

(4) 北海道高齢者虐待防止推進委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道高齢者総合相 談・虐待防止センター	2019年4月1日から 2021年3月31日まで	川向 優子

(5) 北海道介護支援専門員協会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道介護支援専門員 協会	2019年度から 2020年度まで	神内 秀之介

(6) 北海道精神保健福祉士協会苦情対応・処理委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道精神保健福祉士 協会	2017年6月1日から 2019年5月31日まで	清野 光彦
	2019年6月1日から 2021年5月31日まで	神内 秀之介

(7) 北海道福祉人材センター運営委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2019年承認日から 2021年3月31日まで	神内 秀之介

(8) 北海道社会福祉協議会評議員会への派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2017年4月1日から 2019年10月14日まで	山崎 加代子
	2019年10月15日から 2021年度定時評議員会の終結まで	神内 秀之介

(9) 北海道共同募金会配分委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道共同募金会	2017年8月1日から 2019年7月31日まで	山崎 加代子

(10) 北海道共同募金会評議員選任・解任委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道共同募金会	2018年3月16日から 2020年定時評議員会の終結まで	神内 秀之介

(11) 石狩市いじめ問題調査委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
石狩市教育委員会	2018年7月から 2020年6月まで	神内 秀之介

(12) 北海道社会福祉協議会成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2019年6月から 2021年3月31日まで	平田 淳

(7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

1. (1) 日本社会福祉士会との協働

① 日本社会福祉士会への派遣役員

名称	就任期間	派遣役員名
理事	2019年6月総会まで	竹田 匡相談役
組織委員会	2019年6月総会まで	柏 浩文会員
生涯研修センター協議会	2020年3月31日まで	神内 秀之介会長
虐待対応力向上に向けた体制整備のあり方検討プロジェクト	2019年6月総会まで	石崎 剛会員
高齢者虐待対応標準研修改訂作業プロジェクトチーム	2019年6月総会まで	石崎 剛会員
ハート相談センター全国担当者会議	2015年2月28日から	平田 淳理事
地域包括ケア推進委員会	2021年6月総会まで	竹田 匡相談役
権利擁護推進あり方検討委員会	2021年6月総会まで	石崎 剛会員
実習指導者講師養成プロジェクトチーム	2020年6月総会まで	伊藤 新一郎会員

② 日本社会福祉士会主催会議等への出席

内容	開催日	出席者
都道府県ぱあとなあ連絡協議会	5月11日(土)～12日(日)	平田 淳理事、多田 摩由美会員
第32回通常総会	6月15日(土)	清野 光彦会長、竹田 匡理事 神内 秀之介副会長
都道府県社会福祉士会会長会議	9月7日(土)～8日(日)	神内 秀之介会長
日本社会福祉士会理事会(第1回)	4月20日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第2回)	5月18日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第3回)	6月15日(土)	竹田 匡理事
日本社会福祉士会理事会(第4回)	7月20日(土)	竹田 匡相談役
日本社会福祉士会理事会(第5回)	8月17日(土)	竹田 匡相談役
日本社会福祉士会理事会(第6回)	9月7日(土)	竹田 匡相談役
日本社会福祉士会理事会(第7回)	10月19日(土)	竹田 匡相談役
日本社会福祉士会理事会(第8回)	11月16日(土)	竹田 匡相談役
日本社会福祉士会理事会(第9回)	12月21日(土)	竹田 匡相談役
日本社会福祉士会理事会(第10回)	1月18日(土)	竹田 匡相談役
日本社会福祉士会理事会(第11回)	2月8日(土)	竹田 匡相談役
全国生涯研修委員会議	9月28日(土)～29日(日)	有澤 克英会員

③日本社会福祉士会主催委員会・研修会等への出席

名称	開催日	派遣役員等
生涯研修センター協議会	11月30日(土)	神内 秀之介会長
地域包括ケア推進委員会	5月19日(日) 10月6日(日) 11月24日(日) 1月19日(日)	竹田 匡相談役
地域包括ケア全国実践研究集会	9月28日(土)	竹田 匡相談役
マクロ SW 出版プロジェクト	7月14日(日) 8月11日(日) 9月15日(日) 2月23日(日)	竹田 匡相談役
実習指導者講師養成プロジェクト	12月22日(日)	伊藤 新一郎会員

<別表3>

○ 総会開催状況

名称	開催日	開催場所	参加者
第21回定時総会	6月22日(土)	かでの2.7	79名

○ 理事会開催状況

名称	開催日	開催場所
第1回理事会	5月11日(土)	かでの2.7 1010会議室
第1回臨時理事会	6月22日(土)	かでの2.7 510会議室
第2回臨時理事会	6月22日(土)	かでの2.7 510会議室
第2回理事会	7月27日(土)	かでの2.7 310会議室
第3回臨時理事会	10月4日～10月8日	電磁的記録(電子メール)
第3回理事会	10月26日(土)	かでの2.7 730会議室
第4回理事会	1月26日(土)	かでの2.7 1010会議室
第4回臨時理事会	3月19日～3月26日	電磁的記録(電子メール)

○ 正副会長会議開催状況

名称	開催日	開催場所
第1回正副会長会議	4月9日(火)	かでの2.7
第2回正副会長会議	6月12日(水)	かでの2.7
第3回正副会長会議	7月19日(金)	かでの2.7
第4回正副会長会議	10月1日(火)	かでの2.7
第5回正副会長会議	12月1日(日)	かでの2.7
第6回正副会長会議	1月12日(日)	かでの2.7
第7回正副会長会議	3月25日(水)	Skype

○ 常設委員会開催状況

委員会名	回次	開催日	開催場所	
①企画総務委員会	第1回	8月24日(土)	かでの2.7	
	企画総務委員会担当理事打合せ	第1回	7月31日(水)	Skype
		第2回	12月18日(水)	Skype
	第3回	2月20日(木)	Skype	
②生涯研修委員会	第1回	11月30日(土)	かでの2.7	
	③ぱあとなあ北海道運営委員会	第1回	4月23日(火)	Skype
		第2回	5月31日(金)	Skype
		第3回	6月15日(土)	かでの2.7
		第4回	7月31日(土)	Skype
		第5回	8月26日(月)	Skype
		第6回	9月19日(木)	Skype
		第7回	10月23日(水)	Skype
		第8回	11月21日(木)	Skype
		第9回	12月23日(月)	Skype
		第10回	1月16日(木)	Skype
		第11回	2月27日(木)	Skype
第12回	3月27日(金)	Skype		
④現場実習指導者研修委員会	第1回	8月2日(金)	かでの2.7	
	第2回	10月20日(日)	かでの2.7	
⑤ケアマネジメント委員会				

委員会名	回次	開催日	開催場所
⑥-1 地域包括支援センター支援委員会	第1回	9月8日(日)	旭川ときわ市民ホール
	第2回	11月3日(日)	ロイトン札幌
⑥-2 地域包括支援センター支援委員会 (弁護士会との意見交換会)	第1回	11月3日(日)	札幌弁護士会館 旭川弁護士会館(テレビ会議)
	第1回	8月24日(土)	かでの 2.7
⑦障がい者等地域生活支援委員会	第2回	9月28日(土)	かでの 2.7
	第1回	9月14日(土)	かでの 2.7
⑧生活困難者支援委員会	第2回	10月28日(月)	Skype
	第3回	11月6日(水)	Skype
	第4回	12月11日(水)	Skype
	第5回	2月6日(水)	Skype
	第6回	4月14日(火)	Skype
⑨災害対策委員会	第1回	9月28日(土)	かでの 2.7
⑩司法分野との連携特別委員会	第1回	6月13日(木)	Skype
	第2回	8月29日(木)	Skype
	第3回	10月5日(土)	かでの 27
	第4回	10月30日(水)	Skype
	第5回	2月12日(水)	Skype
⑪子ども未来部会	第1回	4月14日(日)	Skype
	第2回	6月23日(日)	かでの 2.7
	第3回	8月18日(日)	Skype
	第4回	9月16日(月)	Skype
	第5回	11月27日(水)	Skype
	第6回	12月30日(月)	Skype

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	18,961,387	14,667,103	4,294,284
現金	53,225	81,768	-28,543
普通預金	18,908,162	14,585,335	4,322,827
未収金	1,770,244	1,157,812	612,432
貸倒引当金	-52,689	-34,234	-18,455
前払金	384,895	0	384,895
貯蔵品	13,370	9,846	3,524
流動資産合計	21,077,207	15,800,527	5,276,680
2 固定資産			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
被災地活動支援金	227,925	230,765	-2,840
特定資産合計	227,925	230,765	-2,840
(3) その他固定資産			
固定資産合計	227,925	230,765	-2,840
資産の部合計	21,305,132	16,031,292	5,273,840
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,366,649	1,719,619	-352,970
前受金	113,000	498,500	-385,500
預り金	-2,405	217,730	-220,135
流動負債合計	1,477,244	2,435,849	-958,605
2 固定負債			
負債の部合計	1,477,244	2,435,849	-958,605
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	227,925	230,765	-2,840
指定正味財産合計	227,925	230,765	-2,840
(うち特定資産への充当額)	(227,925)	(230,765)	(-2,840)
2 一般正味財産	19,599,963	13,364,678	6,235,285
正味財産の部合計	19,827,888	13,595,443	6,232,445
負債及び正味財産合計	21,305,132	16,031,292	5,273,840

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	28,399,000	28,092,000	307,000
正会員受取会費	28,335,000	28,020,000	315,000
賛助会員受取会費	64,000	72,000	-8,000
事業収益	14,816,650	13,923,840	892,810
事業収益	14,816,650	13,923,840	892,810
受取補助金等	2,867,147	3,061,479	-194,332
受取委託料収益	1,356,089	1,381,010	-24,921
受取助成金	1,508,218	0	1,508,218
受取補助金等振替額	2,840	1,680,469	-1,677,629
受取負担金	0	2,468	-2,468
受取負担金	0	2,468	-2,468
受取寄付金	0	88,670	-88,670
受取寄付金振替額	0	88,670	-88,670
雑収益	531,268	436,847	94,421
受取利息	148	164	-16
雑収益	531,120	436,683	94,437
経常収益計	46,614,065	45,605,304	1,008,761
(2) 経常費用			
事業費	23,866,867	29,825,050	-5,958,183
給料手当	7,891,410	10,331,164	-2,439,754
福利厚生費	1,494,427	2,025,027	-530,600
旅費交通費	3,568,680	5,396,872	-1,828,192
研修費	9,000	142,000	-133,000
通信運搬費	1,696,004	1,962,421	-266,417
会議費	65,197	81,245	-16,048
消耗什器備品費	5,918	0	5,918
消耗品費	38,107	148,734	-110,627
書籍代購入費	1,011,648	850,224	161,424
印刷製本費	1,110,603	1,204,743	-94,140
賃借料	968,410	1,839,353	-870,943
諸会費	25,000	35,000	-10,000
保険料	2,840	24,140	-21,300
諸謝金	4,479,800	4,233,138	246,662
租税公課	475,808	613,320	-137,512
支払負担金	755,288	589,749	165,539
支部支払助成金(支部配分金)	0	22,000	-22,000
支払寄付金	0	30,000	-30,000
雑費	216,038	261,686	-45,648
貸倒引当金繰入	52,689	34,234	18,455
管理費	16,546,147	15,568,108	978,039
給料手当	244,064	307,089	-63,025
福利厚生費	282,938	408,632	-125,694
会議費	329	0	329
旅費交通費	850,524	814,636	35,888
通信運搬費	862,290	929,108	-66,818
消耗品費	275,915	257,559	18,356
印刷製本費	455,417	444,736	10,681
賃借料	907,753	998,017	-90,264

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
諸会費	9,564,000	9,376,000	188,000
保険料(管)	4,300	4,300	0
諸謝金	0	93,000	-93,000
租税公課	387,792	83,480	304,312
慶弔交際費	6,580	44,560	-37,980
支払負担金	35,400	20,000	15,400
委託費	1,533,798	1,409,700	124,098
雑費	1,135,047	377,291	757,756
経常費用計	40,413,014	45,393,158	-4,980,144
評価損益等調整前当期経常増減額	6,201,051	212,146	5,988,905
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	6,201,051	212,146	5,988,905
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益	34,234	315,055	-280,821
貸倒引当金戻入	34,234	315,055	-280,821
経常外収益計	34,234	315,055	-280,821
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	34,234	315,055	-280,821
税引前当期一般正味財産増減額	6,235,285	527,201	5,708,084
当期一般正味財産増減額	6,235,285	527,201	5,708,084
一般正味財産期首残高	13,364,678	12,837,477	527,201
一般正味財産期末残高	19,599,963	13,364,678	6,235,285
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	1,680,469	-1,680,469
受取民間助成金	0	1,680,469	-1,680,469
受取寄付金	0	319,435	-319,435
受取寄付金	0	319,435	-319,435
一般正味財産への振替額	2,840	1,769,139	-1,766,299
一般正味財産への振替額	2,840	1,769,139	-1,766,299
当期指定正味財産増減額	-2,840	230,765	-233,605
指定正味財産期首残高	230,765	0	230,765
指定正味財産期末残高	227,925	230,765	-2,840
III 正味財産期末残高	19,827,888	13,595,443	6,232,445

財務諸表に対する注記

公益社団法人 北海道社会福祉士会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…最終仕入原価法による。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金…債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上する。

(3) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産：被災地活動支援金	230,765	0	2,840	227,925
合 計	230,765	0	2,840	227,925

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定	(うち一般	(うち負債に
		正味財産から の充当額)	正味財産から の充当額)	対応する額)
特定資産：被災地活動支援金	227,925	(227,925)	(0)	(0)
合 計	227,925	(227,925)	(0)	(0)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
該当なし			
合 計			

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
貸借対照表上、間接控除表示。注記該当なし			
合 計			

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合 計			

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
2018年度 キャリアバス支援事業補助金	北海道	0	750,000	750,000	0	一般正味財産
2019年度 キャリアバス支援事業補助金	北海道	0	750,000	750,000	0	一般正味財産
2019年度 赤い羽根共同募金助成金	道共募	0	8,218	8,218	0	一般正味財産
合 計		0	1,508,218	1,508,218	0	

1 2. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				
合 計				

1 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
受取寄付金振替額(被災地活動支援金取崩額)	2,840
合 計	2,840

1 4. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

該当なし

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

該当なし

1 5. 重要な後発事象

該当なし

16. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状況並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

2017年度(平成29年度)に貸倒損失処理が発生したため、貸倒実績率に基づき一般債権に対する貸倒引当金を設定している。

上記貸倒損失は、公益目的事業で発生したため、当該貸倒引当金は公益共通事業にて計上している。

収 支 計 算 書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(4) 会費収入	27,795,000	28,399,000	-604,000
正会員会費収入	27,750,000	28,335,000	-585,000
賛助会員会費収入	45,000	64,000	-19,000
(5) 事業収入	17,301,300	14,816,650	2,484,650
事業収入	17,301,300	14,816,650	2,484,650
(6) 補助金等収入	876,000	2,864,307	-1,988,307
受取委託料収入	876,000	1,356,089	-480,089
受取助成金収入	0	1,508,218	-1,508,218
(7) 負担金収入	52,000	0	52,000
負担金収入	52,000	0	52,000
(10) 雑収入	70,610	531,268	-460,658
受取利息収入	1,610	148	1,462
雑収入	69,000	531,120	-462,120
事業活動収入計	46,094,910	46,611,225	-516,315
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	34,561,825	23,814,178	10,747,647
給料手当支出	10,398,400	7,891,410	2,506,990
福利厚生費支出	2,110,720	1,494,427	616,293
旅費交通費支出	7,127,100	3,568,680	3,558,420
研修費支出	198,000	9,000	189,000
通信運搬費支出	2,585,500	1,696,004	889,496
会議費支出	281,000	65,197	215,803
消耗什器備品費支出	0	5,918	-5,918
消耗品費支出	271,700	38,107	233,593
書籍代購入支出	849,000	1,011,648	-162,648
印刷製本費支出	1,569,500	1,110,603	458,897
賃借料支出	2,219,300	968,410	1,250,890
諸会費支出	215,000	25,000	190,000
保険料支出	0	2,840	-2,840
諸謝金支出	5,359,500	4,479,800	879,700
租税公課支出	0	475,808	-475,808
負担金支出	631,000	755,288	-124,288
試験評価費支出	135,000	0	135,000
委託費支出	170,000	0	170,000
支部助成金支出(支部配分金)	280,000	0	280,000
雑支出	161,105	216,038	-54,933
(2) 管理費支出	16,632,785	16,546,147	86,638
給料手当支出	321,600	244,064	77,536
福利厚生費支出	417,280	282,938	134,342
会議費支出	15,000	329	14,671
旅費交通費支出	1,382,500	850,524	531,976
通信運搬費支出	820,100	862,290	-42,190
消耗什器備品費支出	30,000	0	30,000
消耗品費支出	193,255	275,915	-82,660
印刷製本費支出	686,000	455,417	230,583
賃借料支出	1,280,300	907,753	372,547
諸会費支出	9,250,000	9,564,000	-314,000
保険料支出	0	4,300	-4,300
租税公課支出	651,000	387,792	263,208

収 支 計 算 書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
慶弔交際費支出	30,000	6,580	23,420
負担金支出	0	35,400	-35,400
委託費支出	1,270,000	1,533,798	-263,798
雑支出	285,750	1,135,047	-849,297
事業活動支出計	51,194,610	40,360,325	10,834,285
事業活動収支差額	-5,099,700	6,250,900	-11,350,600
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(2) 特定資産取崩収入	0	2,840	-2,840
積立預金取崩収入	0	2,840	-2,840
投資活動収入計	0	2,840	-2,840
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	2,840	-2,840
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0		0
当期収支差額	-5,099,700	6,253,740	-11,353,440
前期繰越収支差額	4,954,618	13,398,912	-8,444,294
次期繰越収支差額	-145,082	19,652,652	-19,797,734

収支計算書に対する注記

1、資金の範囲

資金の範囲には、流動資産及び流動負債を含めている。

ただし、流動資産及び流動負債には、1年基準により固定資産又は固定負債から振替えられたもの、引当金並びに棚卸資産(貯蔵品を除く。)を除くものとする。したがって、流動資産の合計額から貸倒引当金-52,689円を除いている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2、次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	14,667,103	18,961,387
未収金	1,157,812	1,770,244
前払金	0	384,895
貯蔵品	9,846	13,370
合計	15,834,761	21,129,896
未払金	1,719,619	1,366,649
前受金	498,500	113,000
預り金	217,730	-2,405
合計	2,435,849	1,477,244
次期繰越収支差額	13,398,912	19,652,652

財 産 目 録

公益社団法人 北海道社会福祉士会 令和 2 年 3 月 31日現在

(単位:円)

科 目	使 用 目 的	金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金 本部	現金手許有高 運転資金として	53,225		
		現金 計		
			53,225	
普通預金 本部	北海道銀行 普通預金 運転資金として	2,316,326		
〃 〃	北洋銀行 普通預金 運転資金として	196,913		
郵便貯金 〃	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	3,249,001		
郵便振替 〃	ゆうちょ銀行 振替口座 運転資金として	8,204,651		
普通預金 〃	北海道銀行 普通預金 運転資金として	2,281,579		
郵便振替 〃	ゆうちょ銀行 振替口座 運転資金として	1,603,917		
通常貯金 道央地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	53,428		
通常貯金 道南地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	216,539		
通常貯金 道北地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	3,670		
通常貯金 オホーツク地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	75,656		
通常貯金 日胆地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	208,620		
普通預金 十勝地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	286,991		
通常貯金 〃	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	210,871		
		普通預金 計		
			18,908,162	
未収金 本部	北海道 キャリアバス助成金 他	1,770,244		
		未収金 計		
			1,770,244	
貸倒引当金 本部	一般債権に対する貸倒引当金		-52,689	
前払金 本部	2020年度会場代 前払分		384,895	
貯蔵品 本部	切手 2019年度未使用分合計		13,370	
		流動資産合計		
				21,077,207
2 固定資産				
(1)基本財産				
		基本財産合計		
			0	
(2)特定資産 本部	北海道銀行 普通預金 被災地活動支援金		227,925	
釧根地区支部	北海道労働金庫 釧路支店 普通預金		0	
		特定資産合計		
			227,925	
		固定資産合計		
				227,925
		資産合計		
				21,305,132

財 産 目 録

公益社団法人 北海道社会福祉士会 令和 2年 3月 31日現在

(単位:円)

科	目	使 用 目 的	金 額		
II	負債の部				
1	流動負債				
	未払金	本部	社会保険料 2020年3月分事業主負担 他	1,364,089	
	未払金	道央地区支部	役員会交通費 他	2,560	
			未払金 計		1,366,649
	前受金	本部	2020年度 各研修参加受講料	113,000	
			前受金 計		113,000
	預り金	本部	3月源泉所得税、2月社会保険料	-2,405	
		道央地区支部	講師謝金 源泉所得税		
		道南地区支部	講師謝金 源泉所得税		
		オホーツク地区支部	講師謝金 源泉所得税		
		釧根地区支部	講師謝金 源泉所得税(過納付)		
			預り金 計		-2,405
			流動負債計		1,477,244
2	固定負債				
			固定負債計		0
			負債合計		1,477,244
			指定正味財産合計	227,925	
			一般正味財産合計	19,599,963	
			正味財産の部合計		19,827,888

収支計算書内訳表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	本部	道央地区支部	道南地区支部	道北地区支部	オホーツク地区支部	日胆地区支部	十勝地区支部	釧根地区支部	合 計	内部取引等消去	合 計
I 事業活動収支の部											
1. 事業活動収入											
(4) 会費収入	28,399,000	0	0	0	0	0	0	0	28,399,000	0	28,399,000
正会員会費収入	28,335,000	0	0	0	0	0	0	0	28,335,000	0	28,335,000
賛助会員会費収入	64,000	0	0	0	0	0	0	0	64,000	0	64,000
(5) 事業収入	14,630,150	162,500	0	17,000	0	0	7,000	0	14,816,650	0	14,816,650
事業収入	14,630,150	162,500	0	17,000	0	0	7,000	0	14,816,650	0	14,816,650
各種参加費等事業収入	10,850,150	162,500	0	17,000	0	0	7,000	0	11,036,650	0	11,036,650
第三者評価機関認証料収入	660,000	0	0	0	0	0	0	0	660,000	0	660,000
ばあとなあ事業収入	3,120,000	0	0	0	0	0	0	0	3,120,000	0	3,120,000
(6) 補助金等収入	2,864,307	859,900	477,500	594,110	453,150	491,200	494,400	439,000	6,673,567	-3,809,260	2,864,307
受取委託料収入	1,356,089	0	0	0	0	0	0	0	1,356,089	0	1,356,089
介護保険適正化事業委託料収入	347,534	0	0	0	0	0	0	0	347,534	0	347,534
その他委託料収入	1,008,555	0	0	0	0	0	0	0	1,008,555	0	1,008,555
受取助成金収入	1,508,218	0	0	0	0	0	0	0	1,508,218	0	1,508,218
キャリアパス支援研修事業助成金	1,500,000	0	0	0	0	0	0	0	1,500,000	0	1,500,000
その他助成金収入	8,218	0	0	0	0	0	0	0	8,218	0	8,218
支部配分金収入	0	859,900	477,500	594,110	453,150	491,200	494,400	439,000	3,809,260	-3,809,260	0
共通	0	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	350,000	-350,000	0
会員割	0	421,500	74,500	126,500	86,500	90,000	79,000	79,000	930,000	-930,000	0
地区支部研修等配分金	0	388,400	353,000	417,610	351,150	354,700	354,400	310,000	2,529,260	-2,529,260	0
(10) 雑収入	540,398	2	2	0	1	2	1	0	540,406	-9,138	531,268
受取利息収入	140	2	2	0	1	2	1	0	148	0	148
雑収入	540,258	0	0	0	0	0	0	0	540,258	-9,138	531,120
研修等資料販売料収入	50,194	0	0	0	0	0	0	0	50,194	0	50,194
広告物同封手数料収入	148,698	0	0	0	0	0	0	0	148,698	-9,138	139,560
会費銀行振込回収手数料収入	284,480	0	0	0	0	0	0	0	284,480	0	284,480
その他の雑収入	56,886	0	0	0	0	0	0	0	56,886	0	56,886
事業活動収入計	46,433,855	1,022,402	477,502	611,110	453,151	491,202	501,401	439,000	50,429,623	-3,818,398	46,611,225
2. 事業活動支出											
(1) 事業費支出	25,559,176	574,664	116,363	508,544	310,525	248,453	142,727	172,124	27,632,576	-3,818,398	23,814,178
給料手当支出	7,891,410	0	0	0	0	0	0	0	7,891,410	0	7,891,410
福利厚生費支出	1,494,427	0	0	0	0	0	0	0	1,494,427	0	1,494,427
福利厚生費支出(事)	482,082	0	0	0	0	0	0	0	482,082	0	482,082
法定福利費支出(事)	1,012,345	0	0	0	0	0	0	0	1,012,345	0	1,012,345
旅費交通費支出	3,108,526	308,910	8,994	27,070	44,510	14,940	14,110	41,620	3,568,680	0	3,568,680
研修費支出	9,000	0	0	0	0	0	0	0	9,000	0	9,000
通信運搬費支出	1,363,666	37,966	17,123	144,469	54,356	11,722	44,940	30,900	1,705,142	-9,138	1,696,004
会議費支出	31,626	14,486	216	179	10,000	0	0	8,690	65,197	0	65,197
消耗什器備品費支出	0	0	0	5,918	0	0	0	0	5,918	0	5,918
消耗品費支出	20,942	0	0	8,249	4,528	0	4,388	0	38,107	0	38,107
書籍代購入支出	1,011,648	0	0	0	0	0	0	0	1,011,648	0	1,011,648
印刷製本費支出	822,266	0	20,170	124,287	554	80,786	20,270	42,270	1,110,603	0	1,110,603
賃借料支出	766,458	14,150	4,200	12,932	82,920	46,180	13,560	28,010	968,410	0	968,410
諸会費支出	25,000	0	0	0	0	0	0	0	25,000	0	25,000
保険料支出	2,840	0	0	0	0	0	0	0	2,840	0	2,840
諸謝金支出	3,922,800	195,000	65,000	92,000	88,500	92,500	24,000	0	4,479,800	0	4,479,800
租税公課支出	475,808	0	0	0	0	0	0	0	475,808	0	475,808
負担金支出	622,400	0	0	93,000	0	0	19,944	19,944	755,288	0	755,288
支部助成金支出(支部配分金)	3,809,260	0	0	0	0	0	0	0	3,809,260	-3,809,260	0

収支計算書内訳表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	本部	道央地区支部	道南地区支部	道北地区支部	オホーツク地区支部	日胆地区支部	十勝地区支部	釧根地区支部	合 計	内部取引等消去	合 計
雑支出	181,099	4,152	660	440	25,157	2,325	1,515	690	216,038	0	216,038
(2) 管理費支出	15,676,994	396,870	144,600	98,896	66,970	34,129	71,683	56,005	16,546,147	0	16,546,147
給料手当支出	244,064	0	0	0	0	0	0	0	244,064	0	244,064
福利厚生費支出	282,938	0	0	0	0	0	0	0	282,938	0	282,938
福利厚生費支出(管)	251,628	0	0	0	0	0	0	0	251,628	0	251,628
法定福利費支出(管)	31,310	0	0	0	0	0	0	0	31,310	0	31,310
会議費支出	0	0	0	0	329	0	0	0	329	0	329
旅費交通費支出	619,774	147,010	0	46,880	7,860	29,000	0	0	850,524	0	850,524
通信運搬費支出	701,103	19,446	28,710	34,564	49,722	1,165	15,752	11,828	862,290	0	862,290
消耗品費支出	256,395	0	0	16,942	2,152	0	426	0	275,915	0	275,915
印刷製本費支出	254,216	119,170	40,980	0	3,923	0	3,020	34,108	455,417	0	455,417
賃借料支出	884,343	13,970	8,780	0	0	0	0	660	907,753	0	907,753
諸会費支出	9,564,000	0	0	0	0	0	0	0	9,564,000	0	9,564,000
保険料支出	4,300	0	0	0	0	0	0	0	4,300	0	4,300
租税公課支出	387,792	0	0	0	0	0	0	0	387,792	0	387,792
慶弔交際費支出	6,580	0	0	0	0	0	0	0	6,580	0	6,580
負担金支出	0	0	15,400	0	0	0	0	0	35,400	0	35,400
委託費支出	1,361,678	90,920	50,000	0	0	0	31,200	0	1,533,798	0	1,533,798
雑支出	1,109,811	6,354	730	510	2,984	3,964	1,285	9,409	1,135,047	0	1,135,047
(3) 他会計への繰入金支出	-1,053,215	50,868	216,539	3,670	75,656	208,620	286,991	210,871	0	0	0
本部支部間繰出額	-1,053,215	50,868	216,539	3,670	75,656	208,620	286,991	210,871	0	0	0
事業活動支出計	40,182,955	1,022,402	477,502	611,110	453,151	491,202	501,401	439,000	44,178,723	-3,818,398	40,360,325
事業活動収支差額	6,250,900	0	0	0	0	0	0	0	6,250,900	0	6,250,900
II 投資活動収支の部											
1. 投資活動収入											
(2) 特定資産取崩収入	2,840	0	0	0	0	0	0	0	2,840	0	2,840
積立預金取崩収入	2,840	0	0	0	0	0	0	0	2,840	0	2,840
投資活動収入計	2,840	0	0	0	0	0	0	0	2,840	0	2,840
2. 投資活動支出											
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	2,840	0	0	0	0	0	0	0	2,840	0	2,840
III 財務活動収支の部											
1. 財務活動収入											
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出											
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出											
当期収支差額	6,253,740	0	0	0	0	0	0	0	6,253,740	0	6,253,740
前期繰越収支差額	13,398,912	0	0	0	0	0	0	0	13,398,912	0	13,398,912
次期繰越収支差額	19,652,652	0	0	0	0	0	0	0	19,652,652	0	19,652,652

収支計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(4) 会費収入	27,795,000	28,399,000	-604,000
正会員会費収入	27,750,000	28,335,000	-585,000
賛助会員会費収入	45,000	64,000	-19,000
賛助会員会費収入	35,000	64,000	-29,000
学生会員会費収入	10,000	0	10,000
(5) 事業収入	16,907,400	14,630,150	2,277,250
事業収入	16,907,400	14,630,150	2,277,250
各種参加費等事業収入	11,886,400	10,850,150	1,036,250
第三者評価機関認証料収入	486,000	660,000	-174,000
ぱあとなあ事業収入	4,535,000	3,120,000	1,415,000
(6) 補助金等収入	876,000	2,864,307	-1,988,307
受取委託料収入	876,000	1,356,089	-480,089
介護保険適正化事業委託料収入	876,000	347,534	528,466
その他委託料収入	0	1,008,555	-1,008,555
受取助成金収入	0	1,508,218	-1,508,218
キャリアパス支援研修事業助成金	0	1,500,000	-1,500,000
その他助成金収入	0	8,218	-8,218
(7) 負担金収入	52,000	0	52,000
負担金収入	52,000	0	52,000
(10) 雑収入	69,805	540,398	-470,593
受取利息収入	805	140	665
雑収入	69,000	540,258	-471,258
書籍代	4,000	0	4,000
研修等資料販売料収入	0	50,194	-50,194
広告物同封手数料収入	0	148,698	-148,698
会費銀行振込回収手数料収入	0	284,480	-284,480
その他の雑収入	65,000	56,886	8,114
事業活動収入計	45,700,205	46,433,855	-733,650
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	35,145,825	25,559,176	9,586,649
給料手当支出	10,398,400	7,891,410	2,506,990
福利厚生費支出	2,110,720	1,494,427	616,293
福利厚生費支出(事)	594,610	482,082	112,528
法定福利費支出(事)	1,516,110	1,012,345	503,765
旅費交通費支出	6,502,100	3,108,526	3,393,574
研修費支出	182,000	9,000	173,000
通信運搬費支出	1,949,000	1,363,666	585,334
会議費支出	244,000	31,626	212,374
消耗品費支出	175,000	20,942	154,058
書籍代購入支出	849,000	1,011,648	-162,648
印刷製本費支出	1,203,000	822,266	380,734
賃借料支出	1,994,800	766,458	1,228,342
諸会費支出	175,000	25,000	150,000
保険料支出	0	2,840	-2,840
諸謝金支出	4,647,000	3,922,800	724,200
租税公課支出	0	475,808	-475,808
負担金支出	451,000	622,400	-171,400

収支計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位: 円)

科目	予算額	決算額	差異
試験評価費支出	135,000	0	135,000
委託費支出	165,000	0	165,000
支部助成金支出(支部配分金)	3,815,000	3,809,260	5,740
雑支出	149,805	181,099	-31,294
(2) 管理費支出	15,654,080	15,676,994	-22,914
給料手当支出	321,600	244,064	77,536
福利厚生費支出	417,280	282,938	134,342
福利厚生費支出(管)	370,390	251,628	118,762
法定福利費支出(管)	46,890	31,310	15,580
会議費支出	10,000	0	10,000
旅費交通費支出	1,057,000	619,774	437,226
通信運搬費支出	515,000	701,103	-186,103
消耗什器備品費支出	30,000	0	30,000
消耗品費支出	141,000	256,395	-115,395
印刷製本費支出	559,000	254,216	304,784
賃借料支出	1,259,200	884,343	374,857
諸会費支出	9,250,000	9,564,000	-314,000
保険料支出	0	4,300	-4,300
租税公課支出	651,000	387,792	263,208
慶弔交際費支出	30,000	6,580	23,420
委託費支出	1,134,000	1,361,678	-227,678
雑支出	279,000	1,109,811	-830,811
(3) 他会計への繰入金支出	0	-1,053,215	1,053,215
本部支部間繰出額	0	-1,053,215	1,053,215
事業活動支出計	50,799,905	40,182,955	10,616,950
事業活動収支差額	-5,099,700	6,250,900	-11,350,600
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(2) 特定資産取崩収入	0	2,840	-2,840
積立預金取崩収入	0	2,840	-2,840
投資活動収入計	0	2,840	-2,840
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	2,840	-2,840
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	-5,099,700	6,253,740	-11,353,440
前期繰越収支差額	4,954,618	13,398,912	-8,444,294
次期繰越収支差額	-145,082	19,652,652	-19,797,734

収支計算書内訳表
 平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計										収益事業等会計			法人会計		合 計	内部取引等消去	合 計	
	公益目的事業(公1)			公益目的事業(公2)							公益共通	小 計	収益事業等(他1)		法人会計				法人会計
	公1) 研修事業	公1) 広報啓発	小 計	公2) 障がい児事業	公2) 地域福祉活動事業	公2) 広域啓発事業	公2) 生活支援事業	公2) 第三者評価事業	小 計	他1) 福利活動事業			他2) 講習事業	小 計					
投資活動収入計	0	0	0	0	2,840	0	0	0	0	2,840	0	2,840	0	0	0	0	2,840	0	2,840
2. 投資活動支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	2,840	0	0	0	0	2,840	0	2,840	0	0	0	0	2,840	0	2,840
Ⅲ 財務活動収支の部																			
1. 財務活動収入																			
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出																			
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	-2,161,379	0	-2,161,379	212,812	249,052	-971,928	0	-388,976	-909,040	9,509,000	6,438,581	-3,644,951	-49,736	-3,694,687	3,509,846	6,253,740	2,746,907	9,000,647	
前期繰越収支差額	-30,385,884	-944,927	-31,330,811	-6,105,496	-508,728	-10,944,782	0	-1,415,222	-18,974,228	61,307,434	11,002,335	-22,510,834	-2,034,640	-24,545,474	26,941,991	13,398,912	17,069,104	30,468,016	
次期繰越収支差額	-32,547,263	-944,927	-33,492,190	-5,892,684	-259,676	-11,916,710	0	-1,804,198	-19,888,456	70,816,434	17,440,976	-26,155,785	-2,084,376	-26,240,161	30,451,837	19,652,652	19,816,011	29,468,663	

収支計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	393,900	186,500	207,400
事業収入	393,900	186,500	207,400
各種参加費等事業収入	393,900	186,500	207,400
(6) 補助金等収入	3,535,000	3,809,260	-274,260
支部配分金収入	3,535,000	3,809,260	-274,260
共通	350,000	350,000	0
会員割	930,000	930,000	0
地区支部研修等配分金	2,255,000	2,529,260	-274,260
(10) 雑収入	805	8	797
受取利息収入	805	8	797
事業活動収入計	3,929,705	3,995,768	-66,063
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	2,951,000	2,073,400	877,600
旅費交通費支出	625,000	460,154	164,846
研修費支出	16,000	0	16,000
通信運搬費支出	636,500	341,476	295,024
会議費支出	37,000	33,571	3,429
消耗什器備品費支出	0	5,918	-5,918
消耗品費支出	96,700	17,165	79,535
印刷製本費支出	366,500	288,337	78,163
賃借料支出	224,500	201,952	22,548
諸会費支出	40,000	0	40,000
諸謝金支出	712,500	557,000	155,500
負担金支出	180,000	132,888	47,112
委託費支出	5,000	0	5,000
雑支出	11,300	34,939	-23,639
(2) 管理費支出	978,705	869,153	109,552
会議費支出	5,000	329	4,671
旅費交通費支出	325,500	230,750	94,750
通信運搬費支出	305,100	161,187	143,913
消耗品費支出	52,255	19,520	32,735
印刷製本費支出	127,000	201,201	-74,201
賃借料支出	21,100	23,410	-2,310
負担金支出	0	35,400	-35,400
委託費支出	136,000	172,120	-36,120
雑支出	6,750	25,236	-18,486
(3) 他会計への繰入金支出	0	1,053,215	-1,053,215
本部支部間繰出額	0	1,053,215	-1,053,215
事業活動支出計	3,929,705	3,995,768	-66,063
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			

収 支 計 算 書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0		0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	297,900	162,500	135,400
事業収入	297,900	162,500	135,400
各種参加費等事業収入	297,900	162,500	135,400
(6) 補助金等収入	781,500	859,900	-78,400
支部配分金収入	781,500	859,900	-78,400
共通	50,000	50,000	0
会員割	421,500	421,500	0
地区支部研修等配分金	310,000	388,400	-78,400
(10) 雑収入	0	2	-2
受取利息収入	0	2	-2
事業活動収入計	1,079,400	1,022,402	56,998
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	654,700	574,664	80,036
旅費交通費支出	140,000	308,910	-168,910
通信運搬費支出	159,000	37,966	121,034
会議費支出	18,000	14,486	3,514
消耗品費支出	26,700	0	26,700
印刷製本費支出	105,000	0	105,000
賃借料支出	34,000	14,150	19,850
諸会費支出	40,000	0	40,000
諸謝金支出	132,000	195,000	-63,000
雑支出	0	4,152	-4,152
(2) 管理費支出	424,700	396,870	27,830
旅費交通費支出	190,500	147,010	43,490
通信運搬費支出	125,000	19,446	105,554
消耗品費支出	4,200	0	4,200
印刷製本費支出	45,000	119,170	-74,170
賃借料支出	0	13,970	-13,970
委託費支出	60,000	90,920	-30,920
雑支出	0	6,354	-6,354
(3) 他会計への繰入金支出	0	50,868	-50,868
本部支部間繰出額	0	50,868	-50,868
事業活動支出計	1,079,400	1,022,402	56,998
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(6) 補助金等収入	434,500	477,500	-43,000
支部配分金収入	434,500	477,500	-43,000
共通	50,000	50,000	0
会員割	74,500	74,500	0
地区支部研修等配分金	310,000	353,000	-43,000
(10) 雑収入	0	2	-2
受取利息収入	0	2	-2
事業活動収入計	434,500	477,502	-43,002
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	310,000	116,363	193,637
旅費交通費支出	18,000	8,994	9,006
通信運搬費支出	47,000	17,123	29,877
会議費支出	0	216	-216
印刷製本費支出	60,000	20,170	39,830
賃借料支出	60,000	4,200	55,800
諸謝金支出	125,000	65,000	60,000
雑支出	0	660	-660
(2) 管理費支出	124,500	144,600	-20,100
旅費交通費支出	3,000	0	3,000
通信運搬費支出	33,500	28,710	4,790
消耗品費支出	7,000	0	7,000
印刷製本費支出	31,000	40,980	-9,980
賃借料支出	0	8,780	-8,780
負担金支出	0	15,400	-15,400
委託費支出	50,000	50,000	0
雑支出	0	730	-730
(3) 他会計への繰入金支出	0	216,539	-216,539
本部支部間繰出額	0	216,539	-216,539
事業活動支出計	434,500	477,502	-43,002
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	26,000	17,000	9,000
事業収入	26,000	17,000	9,000
各種参加費等事業収入	26,000	17,000	9,000
(6) 補助金等収入	571,500	594,110	-22,610
支部配分金収入	571,500	594,110	-22,610
共通	50,000	50,000	0
会員割	126,500	126,500	0
地区支部研修等配分金	395,000	417,610	-22,610
(10) 雑収入	500	0	500
受取利息収入	500	0	500
事業活動収入計	598,000	611,110	-13,110
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	473,000	508,544	-35,544
旅費交通費支出	24,000	27,070	-3,070
通信運搬費支出	141,000	144,469	-3,469
会議費支出	7,000	179	6,821
消耗什器備品費支出	0	5,918	-5,918
消耗品費支出	14,000	8,249	5,751
印刷製本費支出	75,000	124,287	-49,287
賃借料支出	51,000	12,932	38,068
諸謝金支出	94,000	92,000	2,000
負担金支出	65,000	93,000	-28,000
雑支出	2,000	440	1,560
(2) 管理費支出	125,000	98,896	26,104
旅費交通費支出	55,000	46,880	8,120
通信運搬費支出	32,000	34,564	-2,564
消耗品費支出	18,000	16,942	1,058
印刷製本費支出	10,000	0	10,000
賃借料支出	8,000	0	8,000
雑支出	2,000	510	1,490
(3) 他会計への繰入金支出	0	3,670	-3,670
本部支部間繰出額	0	3,670	-3,670
事業活動支出計	598,000	611,110	-13,110
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(6) 補助金等収入	412,000	453,150	-41,150
支部配分金収入	412,000	453,150	-41,150
共通	50,000	50,000	0
会員割	52,000	52,000	0
地区支部研修等配分金	310,000	351,150	-41,150
(10) 雑収入	100	1	99
受取利息収入	100	1	99
事業活動収入計	412,100	453,151	-41,051
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	377,000	310,525	66,475
旅費交通費支出	103,000	44,510	58,490
通信運搬費支出	77,000	54,356	22,644
会議費支出	5,000	10,000	-5,000
消耗品費支出	29,000	4,528	24,472
印刷製本費支出	34,000	554	33,446
賃借料支出	14,000	82,920	-68,920
諸謝金支出	95,000	88,500	6,500
負担金支出	20,000	0	20,000
雑支出	0	25,157	-25,157
(2) 管理費支出	35,100	66,970	-31,870
会議費支出	0	329	-329
旅費交通費支出	10,000	7,860	2,140
通信運搬費支出	15,000	49,722	-34,722
消耗品費支出	5,000	2,152	2,848
印刷製本費支出	0	3,923	-3,923
賃借料支出	5,100	0	5,100
雑支出	0	2,984	-2,984
(3) 他会計への繰入金支出	0	75,656	-75,656
本部支部間繰出額	0	75,656	-75,656
事業活動支出計	412,100	453,151	-41,051
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(6) 補助金等収入	446,500	491,200	-44,700
支部配分金収入	446,500	491,200	-44,700
共通	50,000	50,000	0
会員割	86,500	86,500	0
地区支部研修等配分金	310,000	354,700	-44,700
(10) 雑収入	100	2	98
受取利息収入	100	2	98
事業活動収入計	446,600	491,202	-44,602
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	310,000	248,453	61,547
旅費交通費支出	105,000	14,940	90,060
研修費支出	16,000	0	16,000
通信運搬費支出	75,000	11,722	63,278
消耗品費支出	10,000	0	10,000
印刷製本費支出	10,000	80,786	-70,786
賃借料支出	10,000	46,180	-36,180
諸謝金支出	84,000	92,500	-8,500
雑支出	0	2,325	-2,325
(2) 管理費支出	136,600	34,129	102,471
会議費支出	5,000	0	5,000
旅費交通費支出	43,000	29,000	14,000
通信運搬費支出	58,600	1,165	57,435
消耗品費支出	5,000	0	5,000
印刷製本費支出	23,000	0	23,000
委託費支出	2,000	0	2,000
雑支出	0	3,964	-3,964
(3) 他会計への繰入金支出	0	208,620	-208,620
本部支部間繰出額	0	208,620	-208,620
事業活動支出計	446,600	491,202	-44,602
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	70,000	7,000	63,000
事業収入	70,000	7,000	63,000
各種参加費等事業収入	70,000	7,000	63,000
(6) 補助金等収入	450,000	494,400	-44,400
支部配分金収入	450,000	494,400	-44,400
共通	50,000	50,000	0
会員割	90,000	90,000	0
地区支部研修等配分金	310,000	354,400	-44,400
(10) 雑収入	50	1	49
受取利息収入	50	1	49
事業活動収入計	520,050	501,401	18,649
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	432,300	142,727	289,573
旅費交通費支出	130,000	14,110	115,890
通信運搬費支出	87,500	44,940	42,560
会議費支出	7,000	0	7,000
消耗品費支出	8,000	4,388	3,612
印刷製本費支出	32,500	20,270	12,230
賃借料支出	15,500	13,560	1,940
諸謝金支出	112,500	24,000	88,500
負担金支出	25,000	19,944	5,056
委託費支出	5,000	0	5,000
雑支出	9,300	1,515	7,785
(2) 管理費支出	87,750	71,683	16,067
旅費交通費支出	20,000	0	20,000
通信運搬費支出	26,000	15,752	10,248
消耗品費支出	5,000	426	4,574
印刷製本費支出	8,000	3,020	4,980
負担金支出	0	20,000	-20,000
委託費支出	24,000	31,200	-7,200
雑支出	4,750	1,285	3,465
(3) 他会計への繰入金支出	0	286,991	-286,991
本部支部間繰出額	0	286,991	-286,991
事業活動支出計	520,050	501,401	18,649
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0

法人名 公益社団法人 北海道社会福祉士会
会計名 十勝地区支部

Page: 2

収 支 計 算 書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(6) 補助金等収入	439,000	439,000	0
支部配分金収入	439,000	439,000	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	79,000	79,000	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(10) 雑収入	55	0	55
受取利息収入	55	0	55
事業活動収入計	439,055	439,000	55
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	394,000	172,124	221,876
旅費交通費支出	105,000	41,620	63,380
通信運搬費支出	50,000	30,900	19,100
会議費支出	0	8,690	-8,690
消耗品費支出	9,000	0	9,000
印刷製本費支出	50,000	42,270	7,730
賃借料支出	40,000	28,010	11,990
諸謝金支出	70,000	0	70,000
負担金支出	70,000	19,944	50,056
雑支出	0	690	-690
(2) 管理費支出	45,055	56,005	-10,950
旅費交通費支出	4,000	0	4,000
通信運搬費支出	15,000	11,828	3,172
消耗品費支出	8,055	0	8,055
印刷製本費支出	10,000	34,108	-24,108
賃借料支出	8,000	660	7,340
雑支出	0	9,409	-9,409
(3) 他会計への繰入金支出	0	210,871	-210,871
本部支部間繰出額	0	210,871	-210,871
事業活動支出計	439,055	439,000	55
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

公益社団法人北海道社会福祉士会
貸借対照表内訳表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益(他)事業	法人会計	合計
I.資産の部				
1.流動資産				
現金	0	0	53,225	53,225
本部			53,225	53,225
普通預金	0	0	18,908,162	18,908,162
本部 道銀普通預金			2,316,326	2,316,326
本部 北洋普通預金			196,913	196,913
本部 郵便局通常貯金			3,249,001	3,249,001
本部 ゆうちょ銀行振替口座			8,204,651	8,204,651
本部 道銀普通預金(第三者通帳)			2,281,579	2,281,579
本部 ゆうちょ銀行振替口座(第三者通帳)			1,603,917	1,603,917
道央地区支部 郵便局 通常貯金			53,428	53,428
道南地区支部 郵便局 通常貯金			216,539	216,539
道北地区支部 郵便局 通常貯金			3,670	3,670
オホーツク地区支部 郵便局 通常貯金			75,656	75,656
日胆地区支部 郵便局 通常貯金			208,620	208,620
十勝地区支部 郵便局 通常貯金			286,991	286,991
釧根地区支部 郵便局 通常貯金			210,871	210,871
(差額調整分)	13,853,451	-24,345,101	10,876,545	384,895
未収金	1,756,328	0	13,916	1,770,244
本部 公2)第三者評価事業 第三者評価機関認定手数料計5件	768,000			768,000
本部 公2)地域福祉活動事業 高齢者虐待対応等専門職派遣事業(札幌市)	207,158			207,158
本部 公3)地域福祉活動事業 高齢者虐待対応等専門職派遣事業(京極町)	31,170			31,170
本部 公2)地域福祉活動事業 キャリアパス事業助成金(北海道)	750,000			750,000
本部 法人会計 北海道介護福祉士協会 複合機リース代・使用代、ぶらら利用料2、3月分			13,916	13,916
貸倒引当金	-52,689	0	0	-52,689
本部 公益共通事業 一般債権に対する貸倒引当金	-52,689			-52,689
前払金	296,245	43,800	44,850	384,895
本部 2020年度 研修、理事会等 会場代	296,245	43,800	44,850	384,895
貯蔵品	0	0	13,370	13,370
本部 2019年度切手未使用分			13,370	13,370
流動資産合計	1,999,884	43,800	19,033,523	21,077,207
2.固定資産				
本部 被災地活動支援金 北海道銀行 普通預金	227,925			227,925
固定資産合計	227,925	0	0	227,925
資産の部合計	15,785,015	-24,345,101	29,865,218	21,305,132

公益社団法人北海道社会福祉士会
貸借対照表内訳表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益(他)事業	法人会計	合計
II.負債の部				0
1.流動負債				
未払金	529,226	14,376	823,047	1,366,649
本部 札幌中税務署 R1年度確定消費税	460,032			460,032
本部 札幌中税務署 R1年度確定消費税		14,376		14,376
本部 札幌中税務署 R1年度確定消費税			4,792	4,792
本部 法人会計 北海道 法人市民税均等割			20,000	20,000
本部 法人会計 札幌市 法人市民税均等割			50,000	50,000
本部 法人会計 札幌西年金事務所 3月分事業主負担金			66,341	66,341
本部 公2)権利擁護事業 日本社会福祉士会へ成年後見人材育成負担金	25,000			25,000
本部 公2)地域福祉活動事業 高齢者虐待対応等専門職派遣 京極町負担分	30,220			30,220
本部 公1)研修事業 自殺予防セミナー中止に伴う講師旅費、通信費返金	11,414			11,414
本部 法人会計 板垣会計事務所 決算料・消費税申告他			143,000	143,000
本部 法人会計 事務局員3名 3月分給与・通勤費			307,825	307,825
本部 法人会計 リコーリース 2月、3月分複合機、パソコン、サーバーリース料			127,872	127,872
本部 法人会計 サンコー事務機 2月分、3月分複合機PC料他			59,703	59,703
本部 法人会計 日本郵便(株) 3月分後納郵便			15,650	15,650
本部 法人会計 ヤマト運輸(株) 2月、3月分宅急便他運賃			6,804	6,804
本部 法人会計 (株)NTTぷらら 2月、3月分利用料金			3,960	3,960
本部 法人会計 KDDIホールハ 2020年3月祝電1通代			1,100	1,100
本部 法人会計 中退共 退職共済掛金3月分			16,000	16,000
道央地区支部 公2)権利擁護事業 打合せ旅費交通費3名分	2,560			2,560
預り金	-816	0	-1,589	-2,405
本部 法人会計 2月分社会保険料、3月分源泉所得税			-1,589	-1,589
本部 公1)研修事業、源泉税返金分	-816			-816
本部 他1)組織活動事業 交流会費				0
前受金	105,000	8,000	0	113,000
本部 公1)研修事業 2020年度基礎研修 受講料	105,000			105,000
本部 他1)組織活動事業 2020年度実践研修研究集会 参加費		8,000		8,000
流動負債合計	633,410	22,376	821,458	1,477,244
2.固定負債	0	0	0	0
III.正味財産の部				0
1.指定正味財産	227,925	0	0	227,925
2.一般正味財産	17,446,546	-28,176,737	30,330,154	19,599,963
正味財産合計	15,151,605	-24,367,477	29,043,760	19,827,888
負債及び正味財産合計	15,785,015	-24,345,101	29,865,218	21,305,132

議案第3号 2019年度監査報告（案）について

監査報告書

公益社団法人 北海道社会福祉士会
代表理事・会長 神内 秀之介 殿

令和 2年 4月28日

監事 大内 高雄 ㊟

監事 石塚 慶如 ㊟

2019年4月1日から2020年3月31日までの事業年度の監査につきまして、次のとおり、その方法および結果を報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

また、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書、収支計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示していると認めます。

以上

議案第 4 号 定款・規則改訂（案）について

【上程理由】

2019 年 6 月定款改訂時、「第 28 条」に条文が追加され、追加条文以後の番号が変更されたが、下記「対照表」に列挙する定款本文および規則において、訂正されていないため、今回改訂承認をお願いしたく上程します。

対照表	
訂正前	訂正後
<p>【定款】</p> <p>附則 2013 年 4 月 1 日施行分</p> <p>3 整備法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、<u>第38条</u>の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。</p> <p>【規則第 5 号 公益社団法人北海道社会福祉士会支部の設置及び運営に関する規則】</p> <p>第1条 この規則は、公益社団法人北海道社会福祉士会(以下「本会」という。)定款<u>第 35 条第1項</u>の規定に基づき、(以後省略)</p> <p>第 11 条</p> <p>3 幹事会は、次の各号に定める事項を審議する。ただし、本会定款<u>第 32 条第2項</u>の規定に準拠し、(以後省略)</p> <p>【規則第 6 号 公益社団法人北海道社会福祉士会組織規則】</p> <p>第3条 前条に規定する会務執行を補助する機関として、定款<u>第 47 条</u>に規定する(以後省略)</p> <p>第6条 本会は定款<u>第 35 条</u>の規定に基づき、(以後省略)</p> <p>【規則第 7 号 公益社団法人北海道社会福祉士会委員会及び事業部会の設置及び運営に関する規則】</p> <p>第 12 条</p> <p>2 本会定款<u>第 32 条第2項</u>の規定により、(以降省略)</p>	<p>3 整備法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、<u>第39条</u>の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。</p> <p>第1条 この規則は、公益社団法人北海道社会福祉士会(以下「本会」という。)定款<u>第 36 条第1項</u>の規定に基づき、(以後省略)</p> <p>3 幹事会は、次の各号に定める事項を審議する。ただし、本会定款<u>第 33 条第2項</u>の規定に準拠し、(以後省略)</p> <p>第3条 前条に規定する会務執行を補助する機関として、定款<u>第 48 条</u>に規定する(以後省略)</p> <p>第6条 本会は定款<u>第 36 条</u>の規定に基づき、(以後省略)</p> <p>2 本会定款<u>第 33 条第2項</u>の規定により、(以降省略)</p>

訂正前	訂正後
第 21 条 2 本会定款第 32 条第2項の規定により、(以降省略)	2 本会定款第 33 条第2項の規定により、(以降省略)

報告事項第1号 理事会承認事項について

(2019年度第1回理事会 2019/5/11)

1	2018年度事業報告(案)、2018年度収支決算報告(案)及び2018年度監査報告(案)を承認した。
2	綱紀案件について除名に関する書面表決を否とし、柏元会長を受任者として委任状による採決とすること、弁明の機会を保障するための書面送付を承認した。
3	相談役選任を承認した。(現体制の継続性、日本との関係性を勘案した選任)
4	倫理委員会委員推薦並びに選考結果を承認した。

(2019年度第1回臨時理事会 2019/6/22)

1	理事候補者辞退により理事人数が定款人数を下回るため、継続理事の選任を承認した。
---	---

(2019年度第2回臨時理事会 2019/6/22)

1	理事候補者辞退による副会長互選に立候補があり、選任を承認した。
2	理事担当委員会について、担当案に対して福祉サービス第三者評価事業を除き承認した。

(2019年度第2回理事会 2019//07/27)

1	倫理委員会から示された綱紀案件の処分案を承認した。
---	---------------------------

(2019年度第3回臨時理事会 2019//10/4~8 電磁的記録による開催)

1	事務局職員疾病のため長期休暇となることから、負担軽減のための職員募集が承認された。
---	---

(2019年度第3回理事会 2019//10/26)

1	理事の補欠選挙に対する討議を行い、補欠選挙を行う事が承認された。
2	事務局体制について、事務局長を早急に公募することが承認された。
3	会員資格取得、任意退会について承認された。

(2019年度第4回理事会 2020/1/25)

1	倫理委員会から綱紀案件について説明があり、不足資料を次回提出とし再度審議となった。
2	2020年度事業計画及び2020年度収支予算を、web理事会にて承認することとした。
2	寄附金取扱規程に対する道立入検査指摘について、臨時理事会対応とすることを承認した。
3	会員資格取得、任意退会について承認された。

(2019年度第4回臨時理事会 2019/3/19~26 電磁的記録による開催)

1	2020年度事業計画及び2020年度収支予算案が承認された。
2	ぱあとなあ名簿登録規程(規程26号)の一部改正が承認された。

公益社団法人北海道社会福祉士会 第22回定時総会 議案書

発行日：2020年5月15日

発行者：北海道社会福祉士会 会長 神内 秀之介

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

TEL：011-213-1313 FAX：011-213-1314

E-mail：info@hokkaido-csw.or.jp